

介護サービス利用状況等調査
(日常生活圏域二一ズ調査)

平成23年3月

花巻市

目次

調査の概要及び回答者の属性	1
1 調査の概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査対象及び調査方法	1
(3) 配布数及び回収結果	1
2 本調査報告書の基本的な事項	1
(1) 数値の基本的な取り扱いについて	1
3 回答者について	2
(1) 回答者	2
(2) 性別	2
(3) 年齢	3
(4) 身長・体重	4
(5) 要介護度	6
(6) 生活圏域	8
調査結果	9
4 あなたのご家族や生活状況について	9
(1) 家族構成	9
(2) 同居家族の人数・同居者の続柄	11
同居家族の人数	11
同居者の続柄【複数回答】	11
(3) 日中一人になる頻度	12
(4) 日常生活での介護・介助の必要性	14
(5) 介護・介助が必要になった主な原因	15
(6) 主な介護者・介助者と本人との関係	16
(7) 主な介護者・介助者の年齢	16
(8) 年金の種類	17
(9) 収入のある仕事をしているか	17
(10) 現在の経済状況について	18
(11) 住まいの形態	18
(12) 所有形態	19
(13) 住まいは2階以上か	19
(14) 住まいにエレベーターは設置されているか	20
5 運動・外出について	21
(1) 運動・外出について	21
(2) 外出を控えている理由	22
(3) 外出の頻度	23

外出の頻度 買い物	23
外出の頻度 散歩	25
(4) 外出の際の移動手段	26
6 転倒予防について	27
(1) 転倒予防について	27
7 飲み込みや歯について	28
(1) 飲み込みについて	28
(2) 歯の健康について	28
(3) 噛み合わせは良い	29
(4) 毎日入れ歯の手入れをしている	29
8 物忘れについて	31
(1) 物忘れについて	31
(2)	31
その日の活動を自分で判断できるか	31
(3) 人に自分の考えをうまく伝えられるか	32
9 日常生活について	32
(1) バスや電車で一人で外出しているか	32
(2) 日用品の買物をしているか	33
(3) 自分で食事の用意をしているか	33
(4) 請求書の支払いをしているか	34
(5) 預貯金の出し入れをしているか	34
参考：手段的日常生活動作 (I A D L) 得点	35
(6) 食事は自分で食べられるか	36
(7) 寝床に入るとき介助を受けるか	36
(8) 座っていることができるか	37
(9) 自分で洗面や歯磨きができるか	37
(10) 自分でトイレができるか	38
(11) 自分で入浴ができるか	38
(12) 50m以上歩けるか	39
(13) 階段を昇り降りできるか	39
(14) 自分で着替えができるか	40
(15) 大便の失敗があるか	40
(16) 尿もれや尿失禁があるか	41
(17) 家事全般ができていないか	41
参考：日常生活動作 (A D L) 得点	42
10 社会参加について	43
(1) 社会参加について	43
(2) 何かあったときの相談相手	44
(3) 地域活動等への参加状況	45
11 健康について	46
(1) 自分で健康だと思うか	46

(2) 現在治療中または後遺症のある病気について	48
(3) 現在飲んでいる処方された薬の種類	49
(4) 病院・医院に通院しているか	49
(5) 通院の頻度	50
(6) 通院に介助が必要か	50
(7) お酒、タバコについて	51
お酒について	51
タバコについて	51
12 心の健康について	52
(1) 心の健康について	52
13 かかりつけ医について	53
(1) かかりつけ医等	53
(2) 自宅で訪問診療を受けているか	54
14 介護サービス(居宅)について	56
(1) 居宅サービスの利用状況	56
(2) 居宅サービスを利用していない理由	57
(3) 現在利用している居宅サービス	58
(4) 現在利用している居宅サービスの評価・不満な理由	59
(5) 今後どのような介護を希望するか	62
15 今後の高齢者保健福祉施策について	63
(1) 今後の介護保険料のあり方について	63
16 権利擁護制度等について	64
(1) 日常生活自立支援事業	64
日常生活自立支援事業 制度の認知	64
日常生活自立支援事業 利用経験	64
日常生活自立支援事業 今後の利用意向	65
(2) 成年後見制度	65
成年後見制度 制度の認知	65
成年後見制度 利用経験	66
成年後見制度 今後の利用意向	66
17 地域包括支援センターについて	67
(1) 地域包括支援センターの認知度	67
(2) 地域包括支援センターの今後の利用意向	69
18 在宅介護者等訪問相談員について	71
(1) 在宅介護者等訪問相談員の認知度	71
(2) 在宅介護者等訪問相談員の今後の利用意向	71
19 介護サービス(施設等)について	72
(1) 入所施設の種類	72
(2) 施設サービスに対する満足度	74
(3) 満足していない理由	75

(4) 今後どこで介護を受けたいか	76
(5) 医療的ケアについて施設に望むこと	78

調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、国のモデル事業に基づき、花巻市の日常生活圏域における高齢者の生活実態やニーズを詳細に把握し、第5期介護保険事業計画策定のための基礎データ整備を目的に実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	要支援、要介護認定を受けている方
配布数	1,500
抽出法	無作為抽出
調査方法	郵送法
調査時期	平成23年3月
調査地域	花巻市全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	1,500
有効回収数	934
有効回収率	62.3%

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。

基数となるべき実数は、“n = ”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。

質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

3 回答者について

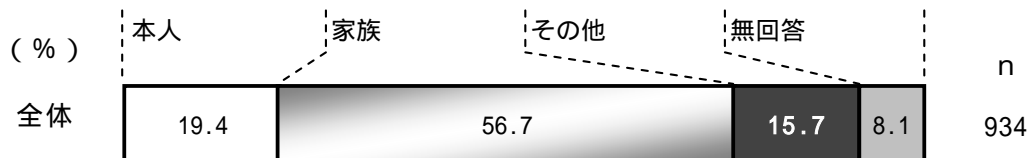
(1) 回答者

調査票を記入されたのはどなたですか。

「家族」が6割弱。

回答者は、「家族」(56.7%)が最も多く、次いで「本人」(19.4%)、「その他」(15.7%)となっている。[図 回答者参照]

図 回答者



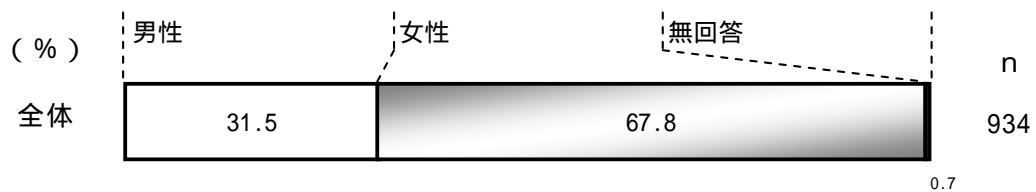
(2) 性別

あなた(あて名のご本人)の性別を教えてください。

「女性」が7割弱、一方、「男性」が3割強。

性別は、「女性」が67.8%、一方、「男性」が31.5%となっている。[図 性別参照]

図 性別



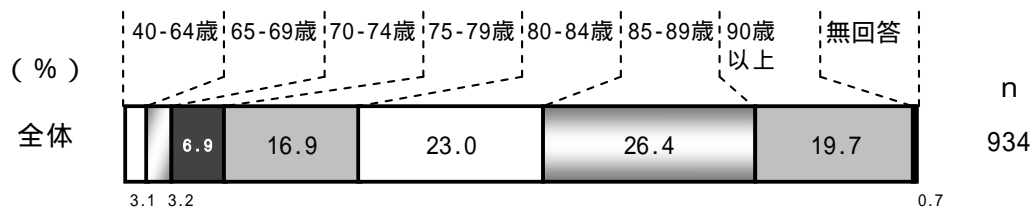
(3) 年齢

あなた(あて名のご本人)の年齢を教えてください。(平成23年1月1日現在)

「85-89歳」が3割弱。

年齢は、「85-89歳」(26.4%)が最も多く、次いで「80-84歳」(23.0%)、「90歳以上」(19.7%)、「75-79歳」(16.9%)、「70-74歳」(6.9%)、「65-69歳」(3.2%)、「40-64歳」(3.1%)となっている。[図 年齢参照]

図 年齢



(4) 身長・体重

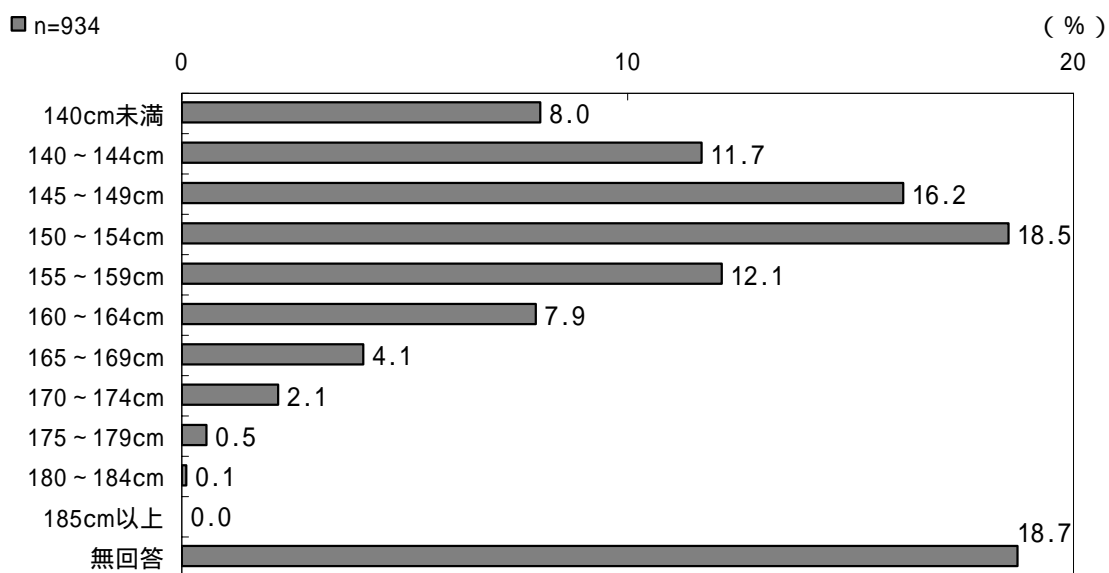
あなた(あて名のご本人)の体重・身長を教えてください。

身長は、「150～154cm」が2割弱。

体重は、「50～54kg」が2割弱。

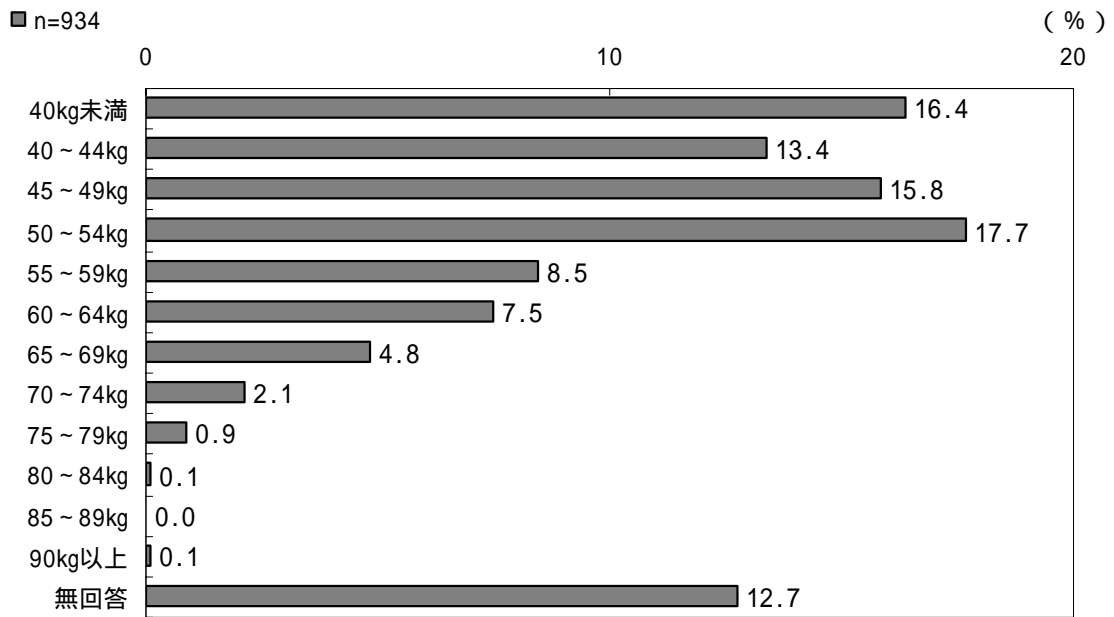
身長は、「150～154cm」(18.5%)が最も多く、次いで「145～149cm」(16.2%)、「155～159cm」(12.1%)、「140～144cm」(11.7%)、「140cm未満」(8.0%)、「160～164cm」(7.9%)、「165～169cm」(4.1%)、「170～174cm」(2.1%)、「175～179cm」(0.5%)、「180～184cm」(0.1%)となっている。[図 身長参照]

図 身長



体重は、「50～54kg」(17.7%)が最も多く、次いで「40kg未満」(16.4%)、「45～49kg」(15.8%)、「40～44kg」(13.4%)、「55～59kg」(8.5%)、「60～64kg」(7.5%)、「65～69kg」(4.8%)、「70～74kg」(2.1%)、「75～79kg」(0.9%)、「80～84kg」(0.1%)、「90kg以上」(0.1%)となっている。[図 体重参照]

図 体重



(5) 要介護度

あなた(あて名のご本人)の要介護度を教えてください。

「要介護 2」が 2 割弱。

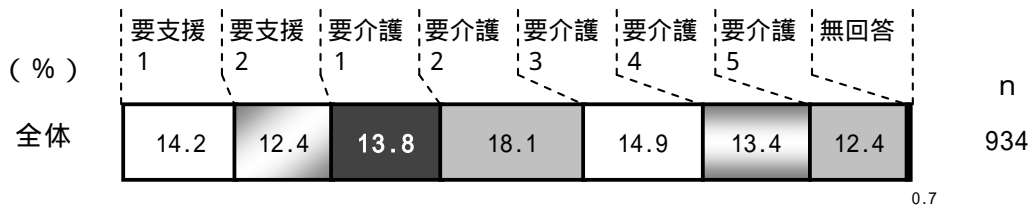
要介護度は、「要介護 2」(18.1%)が最も多く、次いで「要介護 3」(14.9%)、「要支援 1」(14.2%)、「要介護 1」(13.8%)、「要介護 4」(13.4%)、「要支援 2」(12.4%)、「要介護 5」(12.4%)となっている。[図 要介護度参照]

性別で見ると、男性では「要介護 3」、女性では「要介護 2」が最も多くなっている。

年齢別で見ると、90 歳以上で「要介護 4」が 2 割強であるなど、高い年齢層の要介護度が高い傾向がみられる。

生活圏域別で見ると、大迫で「要介護 5」が 2 割強であるなど、要介護が高い傾向がみられる。[表 要介護度 性別、年齢別、生活圏域別でのクロス集計参照]

図 要介護度



0.7

表 要介護度 性別、年齢別、生活圏域別でのクロス集計

		回答者数 (人)	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	無回答
全 体		934	14.2	12.4	13.8	18.1	14.9	13.4	12.4	0.7
性別	男性	294	13.6	11.9	13.6	17.3	19.4	14.6	9.5	0.0
	女性	633	14.7	12.8	14.1	18.6	13.0	13.0	13.9	0.0
年齢別	60-64歳	29	3.4	13.8	10.3	24.1	20.7	17.2	10.3	0.0
	65-69歳	30	20.0	3.3	10.0	30.0	30.0	6.7	0.0	0.0
	70-74歳	64	7.8	17.2	29.7	10.9	14.1	10.9	9.4	0.0
	75-79歳	158	22.8	12.0	12.0	19.0	14.6	9.5	10.1	0.0
	80-84歳	215	17.2	15.3	13.0	16.7	13.5	11.2	13.0	0.0
	85-89歳	247	15.0	12.6	16.2	18.2	12.1	13.0	13.0	0.0
	90歳以上	184	6.0	9.2	9.2	19.0	17.9	21.7	16.8	0.0
生活圏域別	花巻中央	337	17.2	12.2	13.4	19.9	14.2	12.2	11.0	0.0
	花巻西	234	15.8	11.5	17.5	16.2	15.0	14.5	9.4	0.0
	大迫	82	14.6	15.9	4.9	15.9	8.5	17.1	23.2	0.0
	石鳥谷	141	9.2	9.9	17.0	19.9	17.0	12.8	14.2	0.0
	東和	133	9.8	15.8	11.3	17.3	18.8	13.5	13.5	0.0

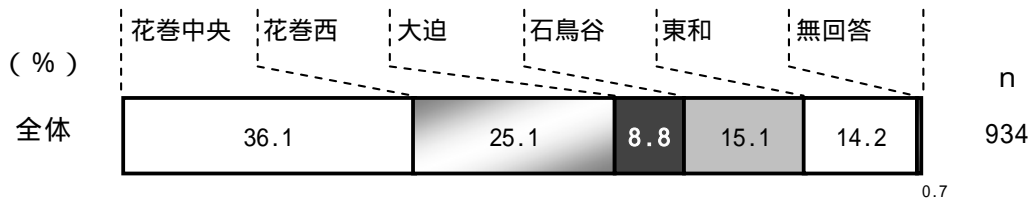
(6) 生活圏域

あなた(あて名のご本人)の生活圏域を教えてください。

「花巻中央」が4割弱。

生活圏域は、「花巻中央」(36.1%)が最も多く、次いで「花巻西」(25.1%)、「石鳥谷」(15.1%)、「東和」(14.2%)、「大迫」(8.8%)となっている。[図 生活圏域参照]

図 生活圏域



調査結果

4 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成

問1 あなた(あて名のご本人)の、家族構成をお教えてください。

「家族など同居」が約6割。

家族構成については、「家族など同居」(60.4%)が最も多く、次いで「その他」(26.4%)、「一人暮らし」(10.0%)となっている。[図1参照]

性別でみると、男性、女性ともに「家族など同居」が最も多くなっている。

年齢別でみると、各層で「家族など同居」が最も多くなっているが、70-74歳では5割強であるなど、他の年齢層よりやや少なくなっている。

生活圏域別でみると、大迫で「家族など同居」がやや少なくなっている。

要介護度別でみると、要介護3以下では「家族など同居」、要介護4以上では「その他」が最も多くなっており、要介護度によって、家族構成に違いがみられる。[表1参照]

図1 家族構成について

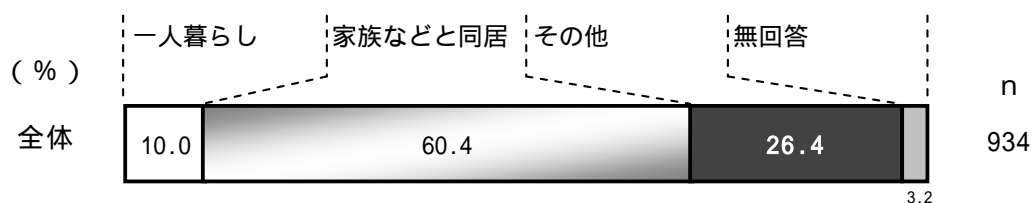


表1 性別、年齢別、生活圏域別、要介護度別でのクロス集計

		回答者数 (人)	一人暮らし	家族など同居	その他	無回答
全体		934	10.0	60.4	26.4	3.2
性別	男性	294	5.1	67.7	24.5	2.7
	女性	633	12.2	56.9	27.6	3.3
年齢別	60-64歳	29	3.4	72.4	20.7	3.4
	65-69歳	30	16.7	63.3	16.7	3.3
	70-74歳	64	18.8	53.1	21.9	6.3
	75-79歳	158	15.2	63.3	18.4	3.2
	80-84歳	215	11.2	60.0	27.0	1.9
	85-89歳	247	8.9	61.5	25.9	3.6
	90歳以上	184	2.2	56.5	38.6	2.7
生活圏域別	花巻中央	337	12.8	60.8	23.1	3.3
	花巻西	234	6.4	62.4	29.1	2.1
	大迫	82	9.8	53.7	34.1	2.4
	石鳥谷	141	7.8	57.4	31.9	2.8
	東和	133	11.3	62.4	21.1	5.3
要介護度別	要支援1	133	24.1	72.9	1.5	1.5
	要支援2	116	16.4	75.9	2.6	5.2
	要介護1	129	11.6	67.4	14.7	6.2
	要介護2	169	8.3	72.2	16.0	3.6
	要介護3	139	5.0	57.6	35.3	2.2
	要介護4	125	2.4	36.8	58.4	2.4
	要介護5	116	1.7	33.6	63.8	0.9

(2) 同居家族の人数・同居者の続柄

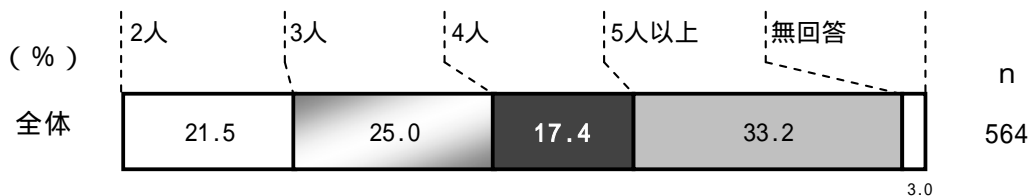
問1で「2」を選んだ方のみお答えください
 問1-1 ご自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか。

同居家族の人数は、「5人以上」が3割強。
 同居者の続柄は、「息子」が最も多い。

同居家族の人数

同居家族の人数については、「5人以上」(33.2%)が最も多く、次いで「3人」(25.0%)、「2人」(21.5%)、「4人」(17.4%)となっている。[図1-1 参照]

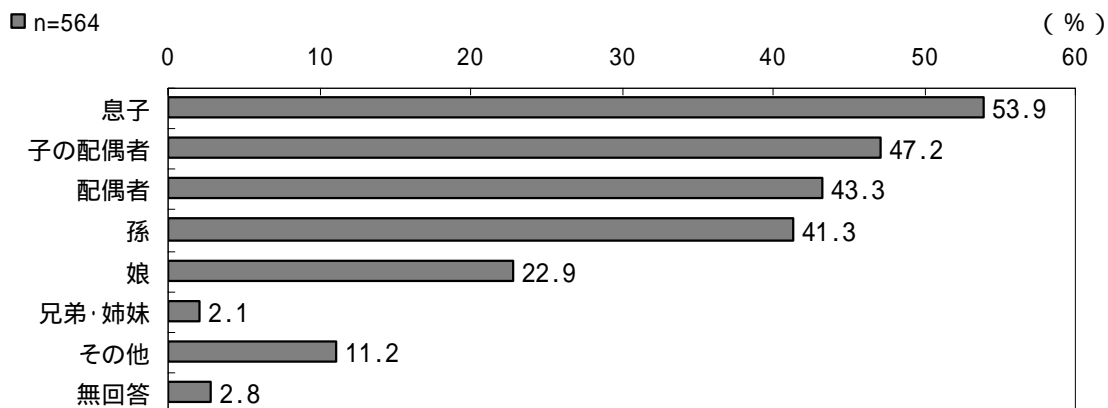
図1-1 同居家族の人数



同居者の続柄【複数回答】

同居者の続柄については、「息子」(53.9%)が最も多く、次いで「子の配偶者」(47.2%)、「配偶者」(43.3%)、「孫」(41.3%)、「娘」(22.9%)、「兄弟・姉妹」(2.1%)となっている。[図1-1 参照]

図1-1 同居者の続柄



(3) 日中一人になる頻度

問1で「2」を選んだ方のみお答えください
問1-2 日中、一人になることがありますか。

「たまにある」が4割強。

家族などと同居していても、日中一人になることがあるかについては、「たまにある」(44.0%)が最も多く、次いで「よくある」(31.0%)、「ない」(22.0%)となっている。[図1-2参照]

性別で見ると、男性、女性ともに「たまにある」が最も多くなっているが、女性において「よくある」が3割台半ばであるなど、頻度が高い傾向がみられる。

年齢別で見ると、70-74歳で「よくある」が5割弱であるなど、比較的年齢が低い層で「よくある」が多い傾向がみられる。

生活圏域別で見ると、大迫で「よくある」がやや多くなっている。

要介護度別で見ると、要支援1では「よくある」、要支援2～要介護4では「たまにある」、要介護5では「ない」が最も多くなっており、要介護度によって、日中一人になる頻度に違いがみられる。[表1-2参照]

図1-2 日中一人になる頻度

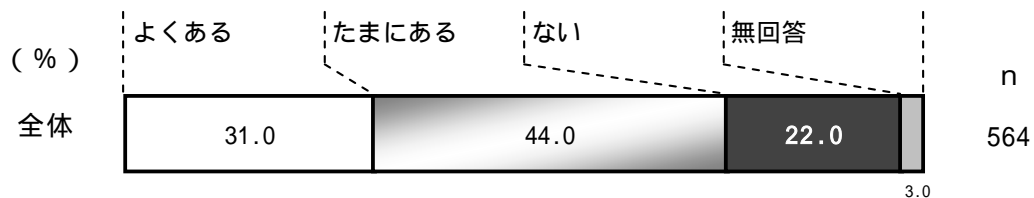


表 1 - 2 性別、年齢別、生活圏域別、要介護度別でのクロス集計

		回答者数 (人)	よくある	たまにある	ない	無回答
全体		564	31.0	44.0	22.0	3.0
性別	男性	199	23.6	46.7	26.6	3.0
	女性	360	35.3	42.2	19.4	3.1
年齢別	60-64歳	21	33.3	33.3	28.6	4.8
	65-69歳	19	42.1	15.8	36.8	5.3
	70-74歳	34	47.1	44.1	8.8	0.0
	75-79歳	100	27.0	51.0	18.0	4.0
	80-84歳	129	30.2	45.0	23.3	1.6
	85-89歳	152	32.2	42.8	20.4	4.6
	90歳以上	104	26.9	44.2	26.9	1.9
生活圏域別	花巻中央	205	28.8	48.8	20.5	2.0
	花巻西	146	30.1	43.8	22.6	3.4
	大迫	44	36.4	27.3	27.3	9.1
	石鳥谷	81	32.1	43.2	22.2	2.5
	東和	83	34.9	41.0	21.7	2.4
要介護度別	要支援1	97	44.3	36.1	14.4	5.2
	要支援2	88	33.0	53.4	12.5	1.1
	要介護1	87	39.1	43.7	14.9	2.3
	要介護2	122	29.5	45.1	23.8	1.6
	要介護3	80	17.5	50.0	31.3	1.3
	要介護4	46	19.6	41.3	32.6	6.5
	要介護5	39	23.1	28.2	41.0	7.7

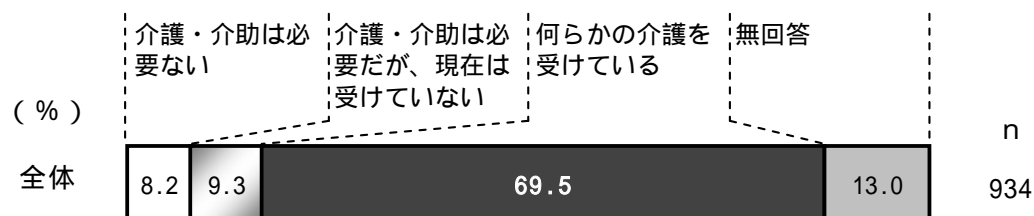
(4) 日常生活での介護・介助の必要性

問2 あなた(あて名のご本人)は、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

「何らかの介護を受けている」が約7割。

日常生活での介護・介助の必要性については、「何らかの介護を受けている」(69.5%)が最も多く、次いで「介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(9.3%)、「介護・介助は必要ない」(8.2%)となっている。[図2参照]

図2 日常生活での介護・介助の必要性



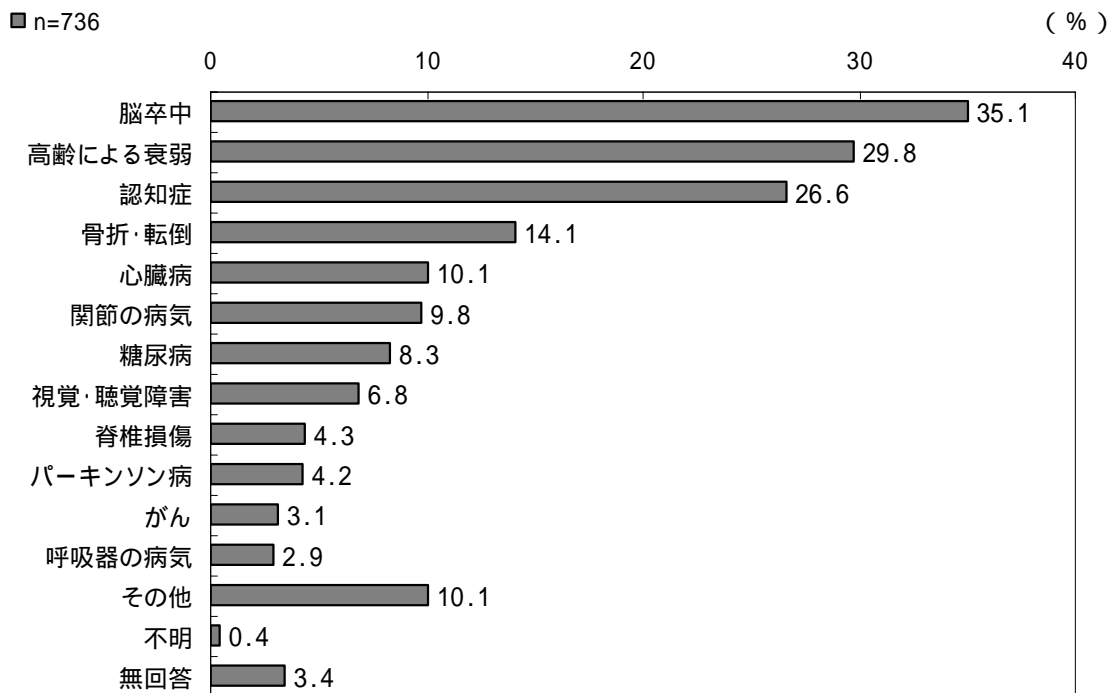
(5) 介護・介助が必要になった主な原因

問2で「2.」または「3.」を選んだ方のみお答えください
問2-1 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。【複数回答】

「脳卒中」が第1位、次いで「高齢による衰弱」、「認知症」の順。

介護・介助が必要になった主な原因については、「脳卒中」(35.1%)が第1位、次いで「高齢による衰弱」(29.8%)、「認知症」(26.6%)、「骨折・転倒」(14.1%)、「心臓病」(10.1%)、「関節の病気」(9.8%)、「糖尿病」(8.3%)、「視覚・聴覚障害」(6.8%)、「脊椎損傷」(4.3%)、「パーキンソン病」(4.2%)、「がん」(3.1%)、「呼吸器の病気」(2.9%)となっている。[図2-1参照]

図2-1 介護・介助が必要になった主な原因



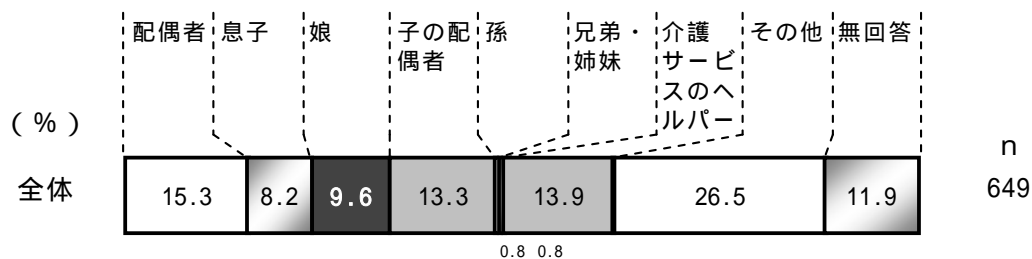
(6) 主な介護者・介助者と本人との関係

問2で「3」を選んだ方のみお答えください
問2-2 主にどなたの介護・介助を受けていますか。

「その他」が3割弱。

主な介護者・介助者と本人との関係については、「その他」(26.5%)が最も多く、次いで「配偶者」(15.3%)、「介護サービスのヘルパー」(13.9%)、「子の配偶者」(13.3%)、「娘」(9.6%)、「息子」(8.2%)、「孫」(0.8%)、「兄弟・姉妹」(0.8%)となっている。[図2-2参照]

図2-2 主な介護者・介助者と本人との関係



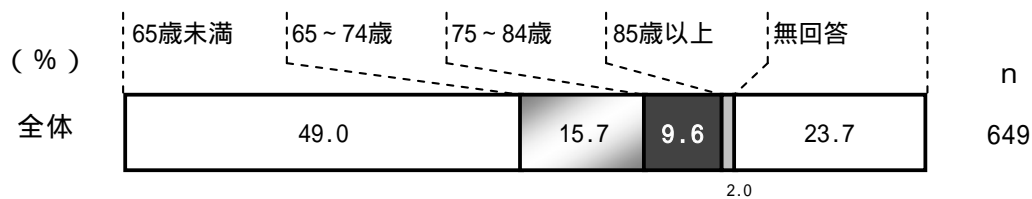
(7) 主な介護者・介助者の年齢

問2で「3」を選んだ方のみお答えください
問2-3 主に介護・介助している方の年齢は、次のどれですか。

「65歳未満」が約5割。

主な介護者・介助者の年齢については、「65歳未満」(49.0%)が最も多く、次いで「65~74歳」(15.7%)、「75~84歳」(9.6%)、「85歳以上」(2.0%)となっている。[図2-3参照]

図2-3 主な介護者・介助者の年齢



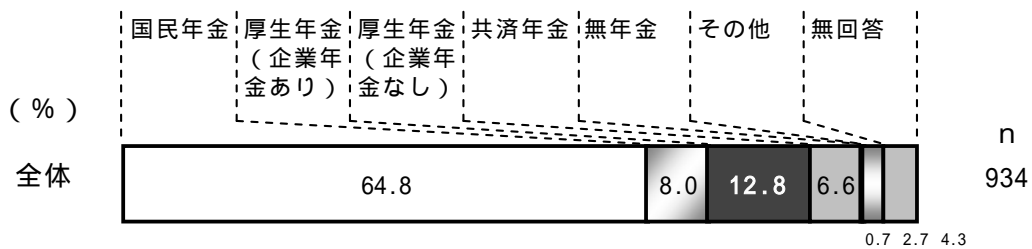
(8) 年金の種類

問3 年金の種類は次のどれですか。

「国民年金」が6割台半ば。

年金の種類については、「国民年金」(64.8%)が最も多く、次いで「厚生年金(企業年金なし)」(12.8%)、「厚生年金(企業年金あり)」(8.0%)、「共済年金」(6.6%)、「その他」(2.7%)、「無年金」(0.7%)となっている。[図3参照]

図3 年金の種類



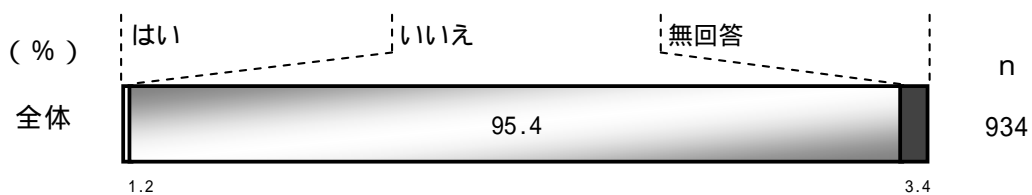
(9) 収入のある仕事をしているか

問4 現在、収入のある仕事をしていますか。

「いいえ」が9割台半ば、一方、「はい」が1.2%。

収入のある仕事をしているかについては、「いいえ」が95.4%、一方、「はい」が1.2%となっている。[図4参照]

図4 収入のある仕事をしているか



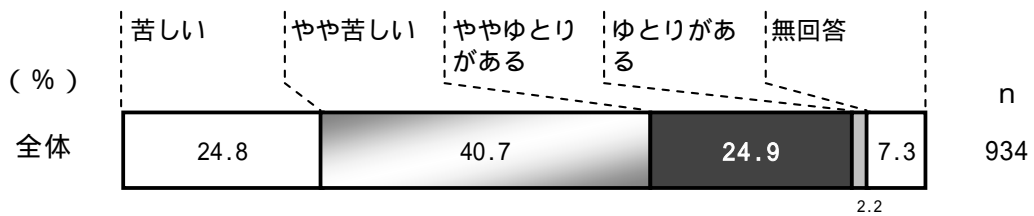
(10) 現在の経済状況について

問5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

“ 苦しい ” は6割台半ば、一方、“ ゆとりがある ” は3割弱。

現在の経済状況については、「やや苦しい」(40.7%)が最も多く、これに「苦しい」(24.8%)をあわせた“ 苦しい ” は65.5%、一方、“ ゆとりがある ” (“ややゆとりがある”(24.9%)「ゆとりがある」(2.2%)の合計)は27.1%となっている。[図5 参照]

図5 現在の経済状況について



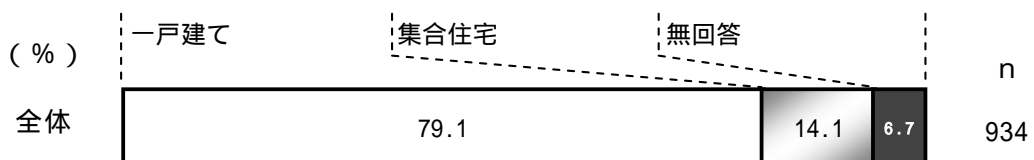
(11) 住まいの形態

問6 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

「一戸建て」が約8割。

住まいの形態については、「一戸建て」が79.1%、一方、「集合住宅」が14.1%となっている。[図6 参照]

図6 住まいの形態



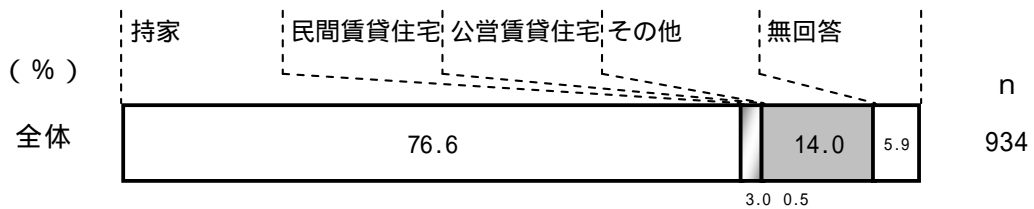
(12) 所有形態

問7 お住まいは、次のどれにあたりますか。

「持家」が8割弱。

所有形態については、「持家」(76.6%)が最も多く、次いで「その他」(14.0%)、「民間賃貸住宅」(3.0%)、「公営賃貸住宅」(0.5%)となっている。[図7参照]

図7 所有形態



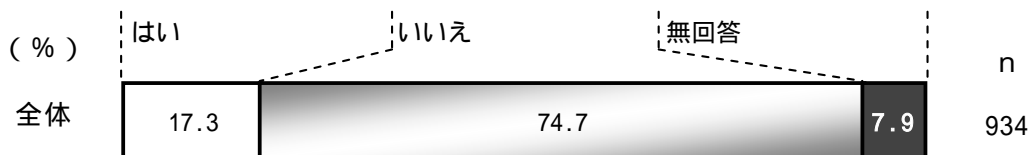
(13) 住まいは2階以上か

問8 お住まいは、次のどれにあたりますか。

「いいえ」が7割台半ば、一方、「はい」が2割弱。

住まいは2階以上かについては、「いいえ」が74.7%、一方、「はい」が17.3%となっている。[図8参照]

図8 住まいは2階以上か



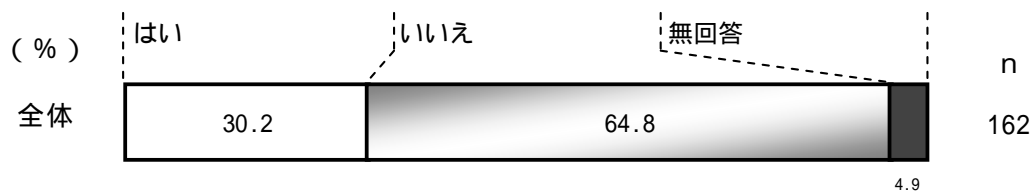
(14) 住まいにエレベーターは設置されているか

問8で「1」を選んだ方のみお答えください
問8-1 お住まいにエレベーターは設置されていますか。

「いいえ」が6割台半ば、一方、「はい」が約3割。

2階以上に住んでいてエレベーターは設置されているかについては、「いいえ」が64.8%、一方、「はい」が30.2%となっている。[図8-1参照]

図8-1 住まいにエレベーターは設置されているか



5 運動・外出について

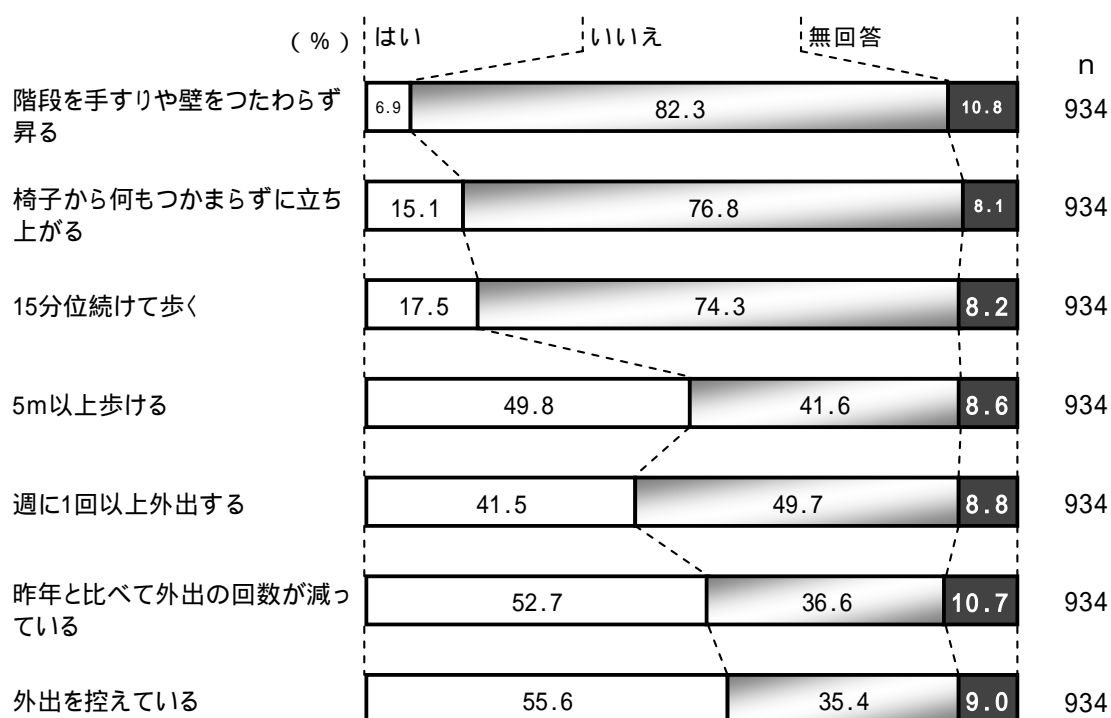
(1) 運動・外出について

問9 運動・外出について次の問にお答えください。

「5m以上歩ける」、「昨年と比べて外出の回数が減っている」、「外出を控えている」については、「はい」が多数を占める。

運動・外出については、下図のとおりとなっている。[図43 参照]

図9 運動・外出について



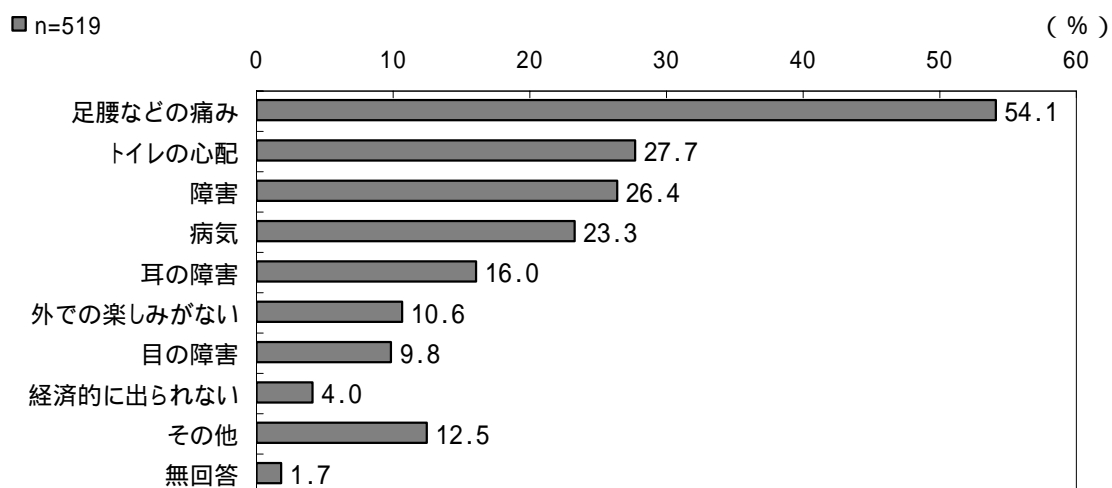
(2) 外出を控えている理由

問9で「1」を選んだ方のみお答えください
問9 - 1. 外出を控えている理由は、次のどれですか。【複数回答】

「足腰などの痛み」が他を引き離して第1位。

外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」(54.1%)が第1位、次いで「トイレの心配」(27.7%)、「障害」(26.4%)、「病気」(23.3%)、「耳の障害」(16.0%)、「外での楽しみがない」(10.6%)、「目の障害」(9.8%)、「経済的に出られない」(4.0%)となっている。[図9 - 1参照]

図9 - 1 外出を控えている理由



(3) 外出の頻度

問 10 買い物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか。

買い物は「週1日未満」が4割台半ば。
散歩は「週1日未満」が4割強。

外出の頻度 買い物

買い物の頻度については、「週1日未満」(44.4%)が最も多く、次いで「週1日」(7.0%)、「週2、3日」(4.5%)、「ほぼ毎日」(1.3%)、「週4、5日」(1.3%)となっている。[図10参照]

性別では大きな違いはみられないが、年齢別でみると、75-79歳で「週1日未満」が5割弱であるなど、比較的年齢が高い層で「週1日未満」が多い傾向がみられる。

要介護度別でみると、要介護4、5では「週1日未満」が5割を超え、買い物の頻度は低い傾向がみられる。[表10参照]

図10 外出の頻度 買い物

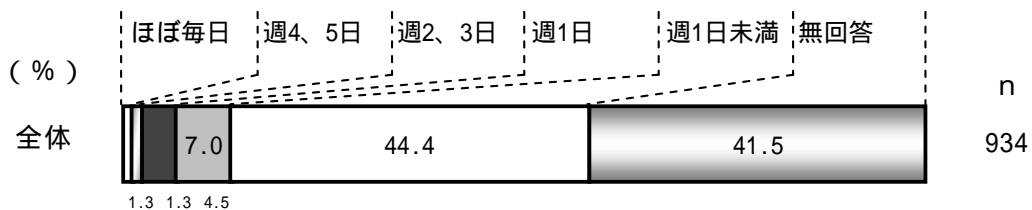


表 10 性別、年齢別、要介護度別でのクロス集計

		回答者数 (人)	ほぼ毎日	週4、5日	週2、3日	週1日	週1日未満	無回答
全体		934	1.3	1.3	4.5	7.0	44.4	41.5
性別	男性	294	3.1	1.4	4.8	4.8	40.5	45.6
	女性	633	0.5	1.3	4.4	8.1	46.6	39.2
年齢別	60-64歳	29	0.0	0.0	10.3	10.3	44.8	34.5
	65-69歳	30	0.0	6.7	13.3	13.3	30.0	36.7
	70-74歳	64	4.7	1.6	7.8	6.3	32.8	46.9
	75-79歳	158	2.5	2.5	7.0	10.8	48.1	29.1
	80-84歳	215	0.5	0.9	3.7	7.4	41.9	45.6
	85-89歳	247	1.2	1.2	2.8	5.7	49.8	39.3
	90歳以上	184	0.5	0.0	2.2	3.8	44.6	48.9
要介護度別	要支援1	133	4.5	5.3	12.0	18.8	34.6	24.8
	要支援2	116	0.9	0.9	9.5	15.5	41.4	31.9
	要介護1	129	1.6	0.8	5.4	6.2	42.6	43.4
	要介護2	169	1.8	1.2	1.2	5.3	46.2	44.4
	要介護3	139	0.0	0.0	2.9	2.9	41.0	53.2
	要介護4	125	0.0	0.0	1.6	0.8	54.4	43.2
	要介護5	116	0.0	0.9	0.0	0.0	53.4	45.7

外出の頻度 散歩

散歩の頻度については、「週1日未満」(42.3%)が最も多く、次いで「週2、3日」(7.2%)、「ほぼ毎日」(6.2%)、「週1日」(5.5%)、「週4、5日」(2.2%)となっている。[図10 参照]

性別では大きな違いはみられない。

年齢別でみると、各層で「週1日未満」が最も多くなっているが、70-74歳では3割弱にとどまり、他の年齢層よりやや少ない。

要介護度別でみると、概ね要介護度が高いほど、「週1日未満」が多い傾向がみられる。[表10 参照]

図10 外出の頻度 散歩

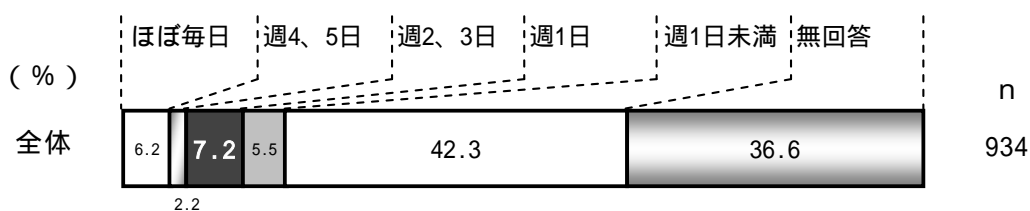


表10 性別、年齢別、要介護度別でのクロス集計

		回答者数 (人)	ほぼ毎日	週4、5日	週2、3日	週1日	週1日未満	無回答
全体		934	6.2	2.2	7.2	5.5	42.3	36.6
性別	男性	294	10.2	2.0	7.5	4.4	40.1	35.7
	女性	633	4.4	2.4	7.1	6.0	43.6	36.5
年齢別	60-64歳	29	3.4	6.9	3.4	3.4	55.2	27.6
	65-69歳	30	10.0	0.0	13.3	6.7	46.7	23.3
	70-74歳	64	12.5	1.6	9.4	4.7	28.1	43.8
	75-79歳	158	10.1	1.9	8.9	5.1	44.3	29.7
	80-84歳	215	6.0	3.3	6.5	7.9	41.4	34.9
	85-89歳	247	4.9	1.6	7.7	4.9	44.9	36.0
	90歳以上	184	2.7	2.2	4.9	4.3	41.3	44.6
要介護度別	要支援1	133	16.5	6.0	9.8	14.3	30.1	23.3
	要支援2	116	11.2	5.2	11.2	9.5	33.6	29.3
	要介護1	129	7.0	2.3	13.2	6.2	37.2	34.1
	要介護2	169	4.7	2.4	7.7	3.6	46.7	34.9
	要介護3	139	2.9	0.0	3.6	4.3	45.3	43.9
	要介護4	125	1.6	0.0	3.2	0.8	50.4	44.0
	要介護5	116	0.0	0.0	1.7	0.0	53.4	44.8

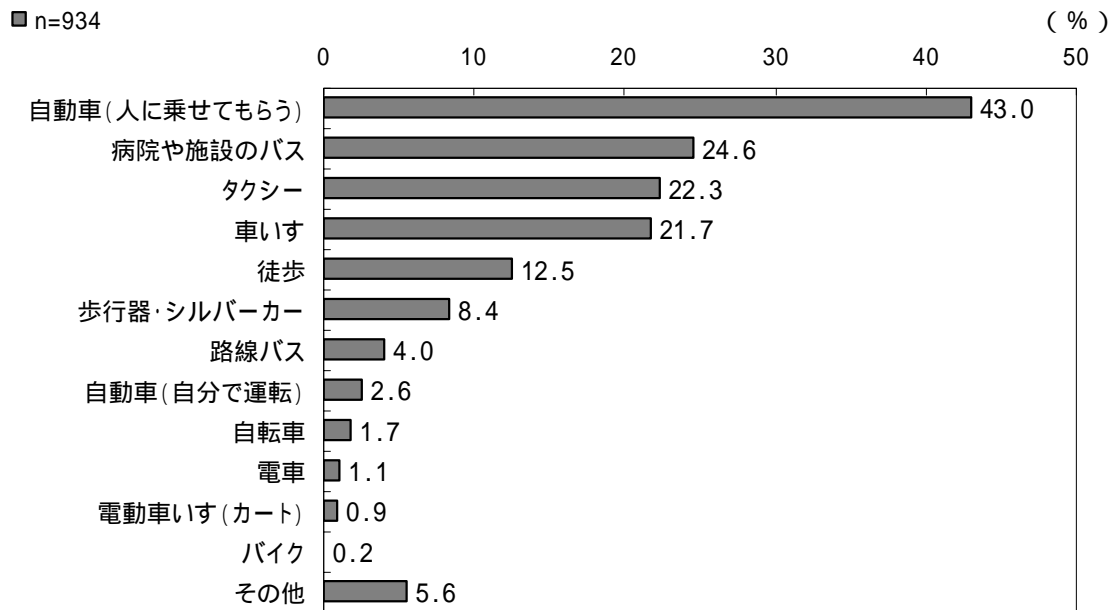
(4) 外出の際の移動手段

問 11 外出する際の移動手段は何ですか。【複数回答】

「自動車（人に乗せてもらう）」が他を引き離して第1位。

外出の際の移動手段については、「自動車（人に乗せてもらう）」（43.0%）が第1位、次いで「病院や施設のバス」（24.6%）、「タクシー」（22.3%）、「車いす」（21.7%）、「徒歩」（12.5%）、「歩行器・シルバーカー」（8.4%）、「路線バス」（4.0%）、「自動車（自分で運転）」（2.6%）、「自転車」（1.7%）、「電車」（1.1%）、「電動車いす（カート）」（0.9%）、「バイク」（0.2%）となっている。[図 11 参照]

図 11 外出の際の移動手段



6 転倒予防について

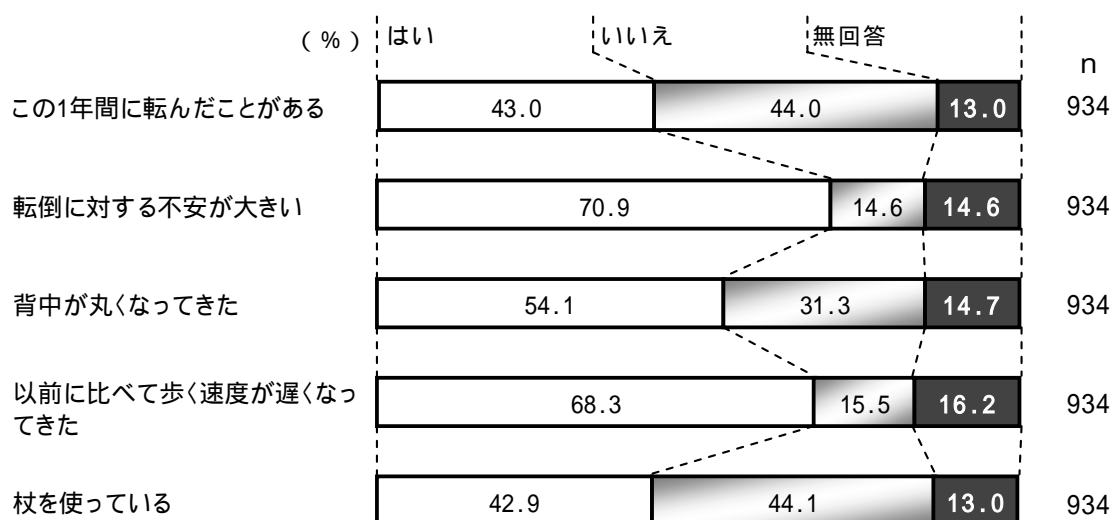
(1) 転倒予防について

問 12 転倒予防について次の問にお答えください。

「転倒に対する不安が大きい」、「背中が丸くなってきた」、「以前に比べて歩く速度が遅くなってきた」は「はい」が多数を占める。

転倒予防については、下図のとおりとなっている。[図 12 参照]

図 12 転倒予防について



7 飲み込みや歯について

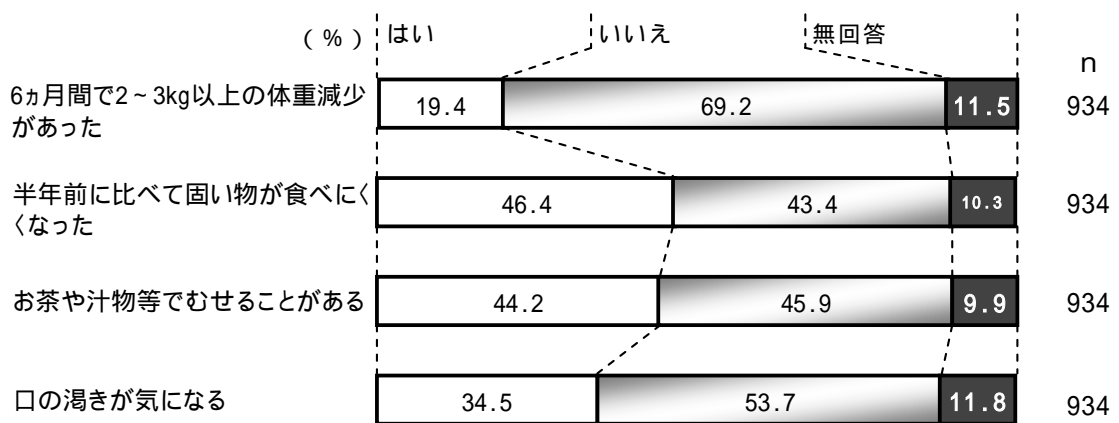
(1) 飲み込みについて

問 13 飲み込みについて次の問にお答えください。

「半年前に比べて固い物が食べにくくなった」は「はい」が多数を占める。

飲み込みについては、下図のとおりとなっている。[図 13 参照]

図 13 飲み込みについて



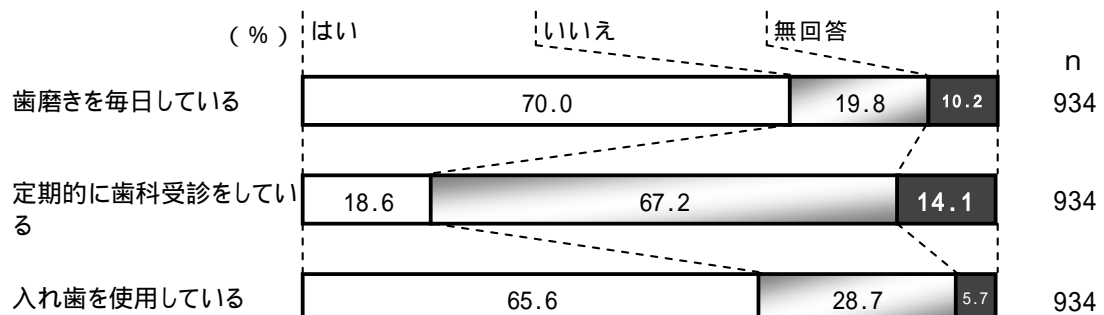
(2) 歯の健康について

問 14 歯の健康について次の問にお答えください。

「定期的に歯科受診をしている」は「いいえ」が多数を占める。

歯の健康については、下図のとおりとなっている。[図 14 参照]

図 14 歯の健康について



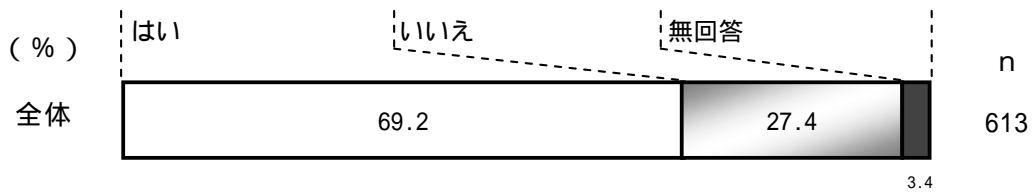
(3) 噛み合わせは良い

問 14 で「1」を選んだ方のみお答えください
問 14 -1 噛み合わせは良いですか。

「はい」が約7割、一方、「いいえ」が3割弱。

噛み合わせは良いかについては、「はい」が69.2%、一方、「いいえ」が27.4%となっている。[図 14 -1 参照]

図 14 -1 噛み合わせは良い



(4) 毎日入れ歯の手入れをしている

問 14 で「1」を選んだ方のみお答えください
問 14 -2 毎日入れ歯の手入れをしていますか。

「はい」が約8割、一方、「いいえ」が約2割。

毎日入れ歯の手入れをしているかについては、「はい」が79.6%、一方、「いいえ」が18.8%となっている。[図 14 -2 参照]

性別では大きな違いはみられない。

年齢別でみると、各層で「はい」が多数を占めているが、70-74歳では6割強にとどまり、他の年齢層よりやや少なくなっている。

要介護度別でみると、各層で「はい」が多数を占めているが、要支援1、2、要介護5では、他の層よりやや多くなっている。[表 14 -2 参照]

図 14 -2 毎日入れ歯の手入れをしている

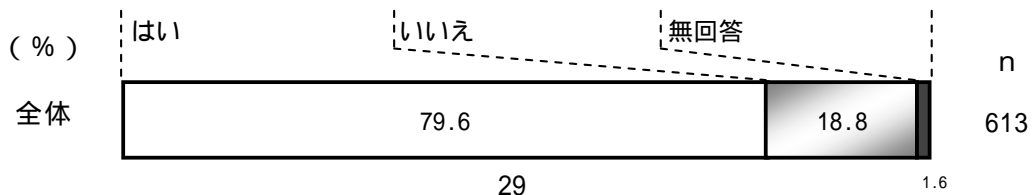


表 14 -2 性別、年齢別、要介護度別でのクロス集計

		回答者数 (人)	はい	いいえ	無回答
全体		613	79.6	18.8	1.6
性別	男性	181	77.3	21.0	1.7
	女性	428	81.3	17.3	1.4
年齢別	60-64歳	9	100.0	0.0	0.0
	65-69歳	16	93.8	0.0	6.3
	70-74歳	31	61.3	38.7	0.0
	75-79歳	97	75.3	22.7	2.1
	80-84歳	149	82.6	16.1	1.3
	85-89歳	180	79.4	20.0	0.6
	90歳以上	127	83.5	14.2	2.4
要介護度別	要支援1	100	87.0	12.0	1.0
	要支援2	88	85.2	13.6	1.1
	要介護1	95	74.7	24.2	1.1
	要介護2	112	77.7	20.5	1.8
	要介護3	97	76.3	22.7	1.0
	要介護4	75	78.7	20.0	1.3
	要介護5	42	83.3	11.9	4.8

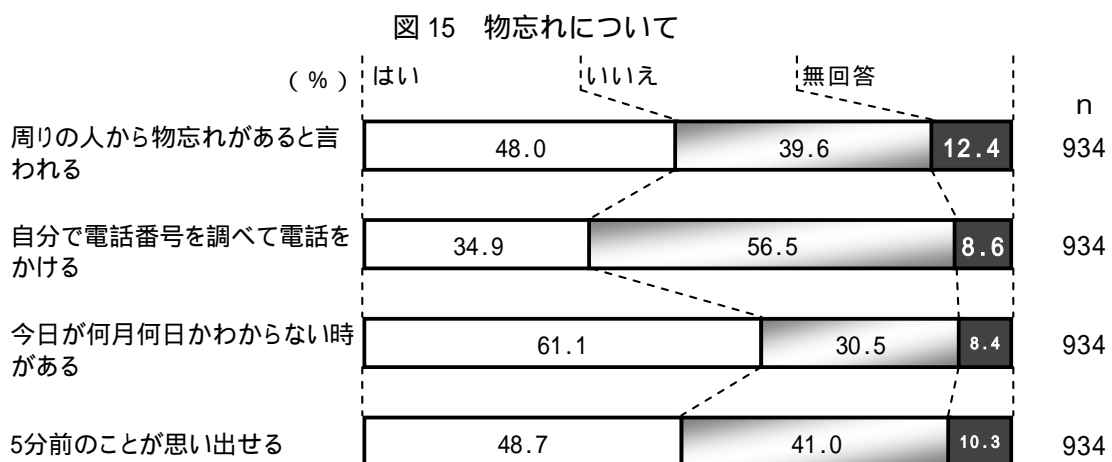
8 物忘れについて

(1) 物忘れについて

問 15 物忘れについて次の問にお答えください。

「今日が何月何日かわからない時がある」は「はい」が6割強。

物忘れについては、下図のとおりとなっている。[図 15 参照]

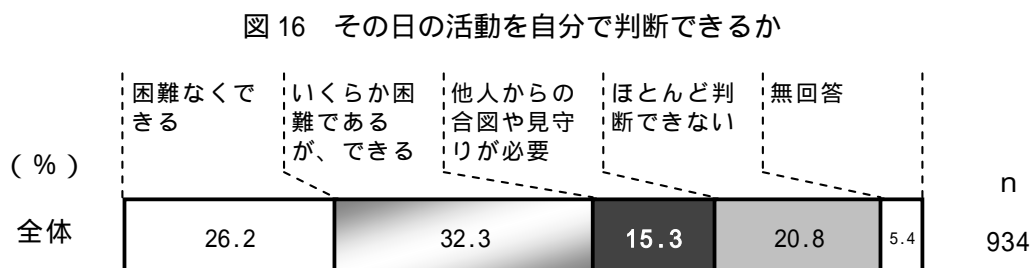


(2) その日の活動を自分で判断できるか

問 16 その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか。

「いくらか困難であるが、できる」が3割強。

その日の活動を自分で判断できるかについては、「いくらか困難であるが、できる」(32.3%) が最も多く、次いで「困難なくできる」(26.2%)、「ほとんど判断できない」(20.8%)、「他人からの合図や見守りが必要」(15.3%)となっている。[図 16 参照]



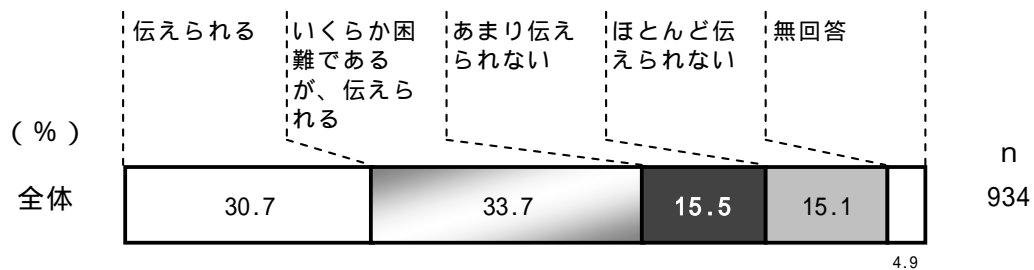
(3) 人に自分の考えをうまく伝えられるか

問 17 人に自分の考えをうまく伝えられますか。

「いくらか困難であるが、伝えられる」が3割強。

人に自分の考えをうまく伝えられるかについては、「いくらか困難であるが、伝えられる」(33.7%)が最も多く、次いで「伝えられる」(30.7%)、「あまり伝えられない」(15.5%)、「ほとんど伝えられない」(15.1%)となっている。[図17参照]

図17 人に自分の考えをうまく伝えられるか



9 日常生活について

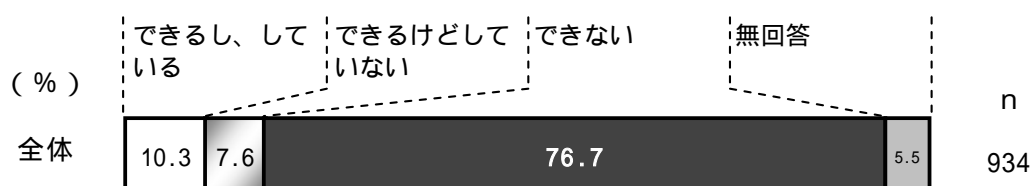
(1) バスや電車で一人で外出しているか

問 18 バスや電車で一人で外出していますか(自家用車でも可)

「できない」が8割強。

バスや電車で一人で外出しているかについては、「できない」(76.7%)が最も多く、次いで「できるし、している」(10.3%)、「できるけどしていない」(7.6%)となっている。[図18参照]

図18 バスや電車で一人で外出しているか



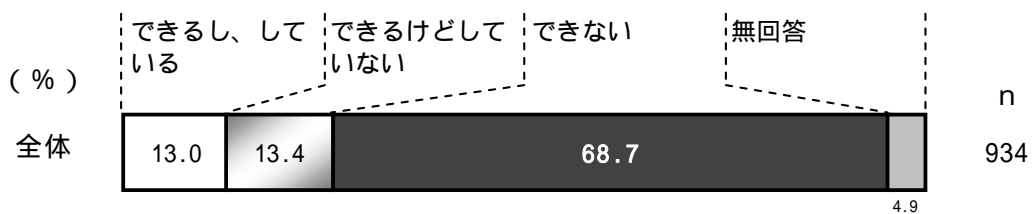
(2) 日用品の買物をしているか

問 19 日用品の買物をしていますか。

「できない」が7割弱。

日用品の買物をしているかについては、「できない」(68.7%)が最も多く、次いで「できるけどしていない」(13.4%)、「できるし、している」(13.0%)となっている。[図 19 参照]

図 19 日用品の買物をしているか



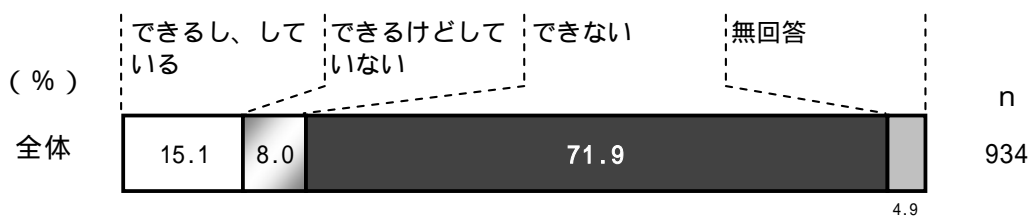
(3) 自分で食事の用意をしているか

問 20 自分で食事の用意をしていますか。

「できない」が7割強。

自分で食事の用意をしているかについては、「できない」(71.9%)が最も多く、次いで「できるし、している」(15.1%)、「できるけどしていない」(8.0%)となっている。[図 20 参照]

図 20 自分で食事の用意をしているか



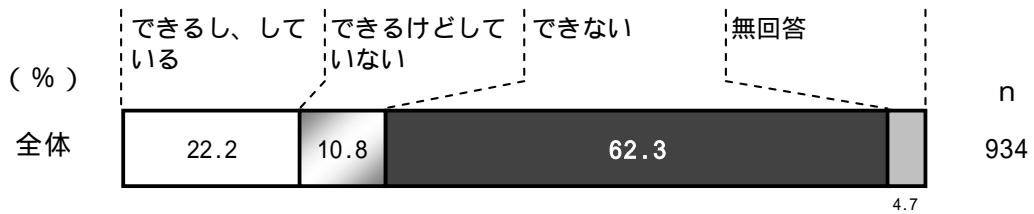
(4) 請求書の支払いをしているか

問 21 請求書の支払いをしていますか。

「できない」が6割強。

請求書の支払いをしているかについては、「できない」(62.3%)が最も多く、次いで「できるし、している」(22.2%)、「できるけどしていない」(10.8%)となっている。[図 21 参照]

図 21 請求書の支払いをしているか



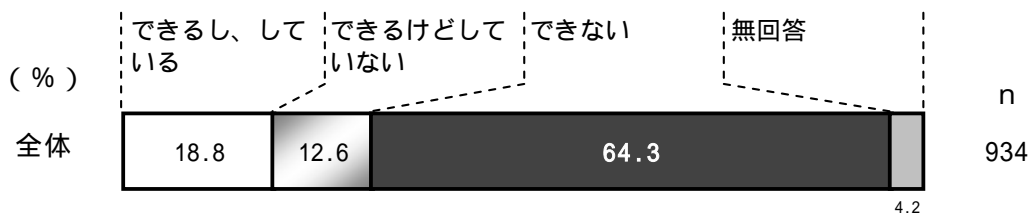
(5) 預貯金の出し入れをしているか

問 22 預貯金の出し入れをしていますか。

「できない」が6割台半ば。

預貯金の出し入れをしているかについては、「できない」(64.3%)が最も多く、次いで「できるし、している」(18.8%)、「できるけどしていない」(12.6%)となっている。[図 22 参照]

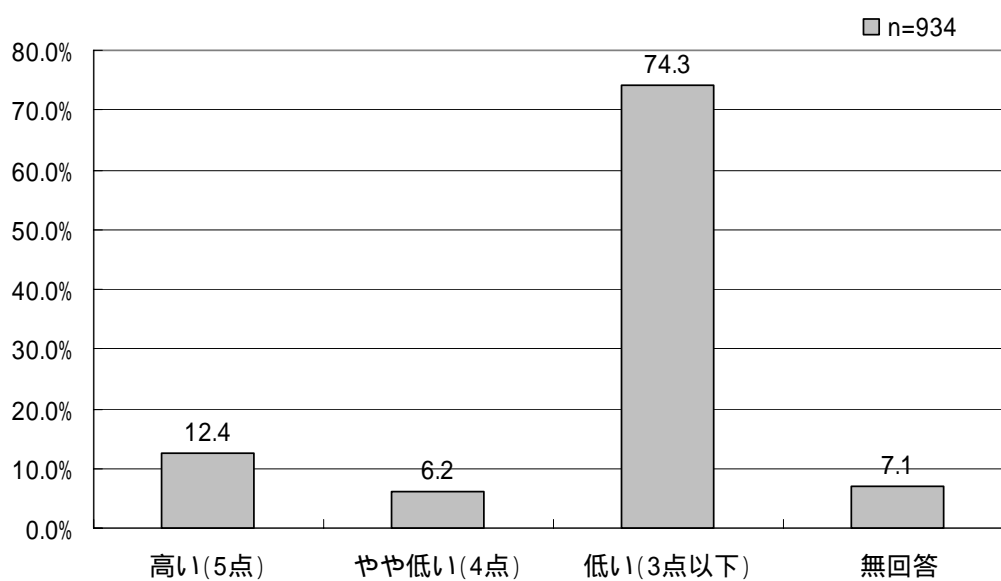
図 22 預貯金の出し入れをしているか



参考：手段的日常生活動作（IADL）得点

手段的日常生活動作（IADL）に関する問 18～問 22 の項目を 5 点満点となるよう点数化し集計した結果をみると、「低い（3 点以下）」（74.3%）が最も多く、次いで「高い（5 点）」（12.4%）、「やや低い（4 点）」（6.2%）となっている。[参考図参照]

参考図 手段的日常生活活動（IADL）得点



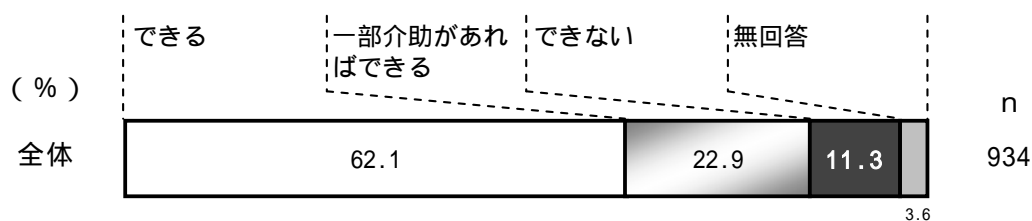
(6) 食事は自分で食べられるか

問 23 食事は自分で食べられますか。

「できる」が6割強。

食事は自分で食べられるかについては、「できる」(62.1%)が最も多く、次いで「一部介助があればできる」(22.9%)、「できない」(11.3%)となっている。[図 23 参照]

図 23 食事は自分で食べられるか



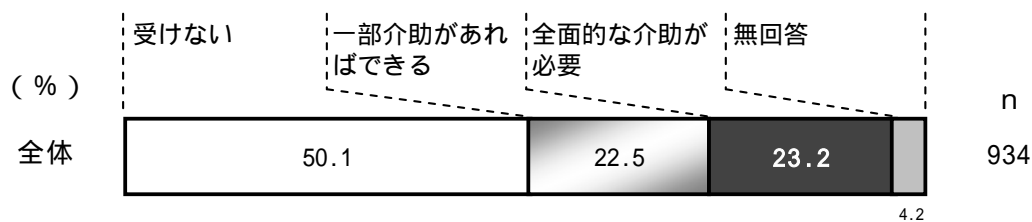
(7) 寝床に入るとき介助を受けるか

問 24 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか。

「受けない」が約5割。

寝床に入るとき介助を受けるかについては、「受けない」(50.1%)が最も多く、次いで「全面的な介助が必要」(23.2%)、「一部介助があればできる」(22.5%)となっている。[図 24 参照]

図 24 寝床に入るとき介助を受けるか



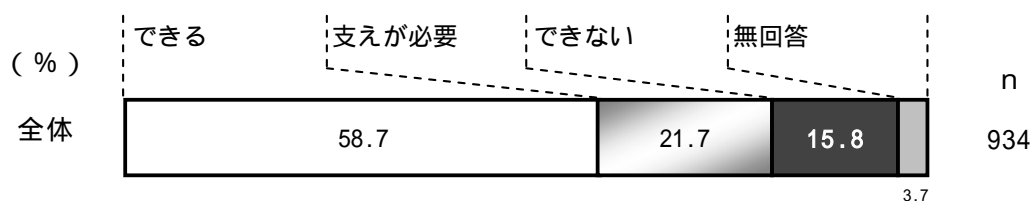
(8) 座っていることができるか

問 25 座っていることができますか。

「できる」が6割弱。

座っていることができるかについては、「できる」(58.7%)が最も多く、次いで「支えが必要」(21.7%)、「できない」(15.8%)となっている。[図 25 参照]

図 25 座っていることができるか



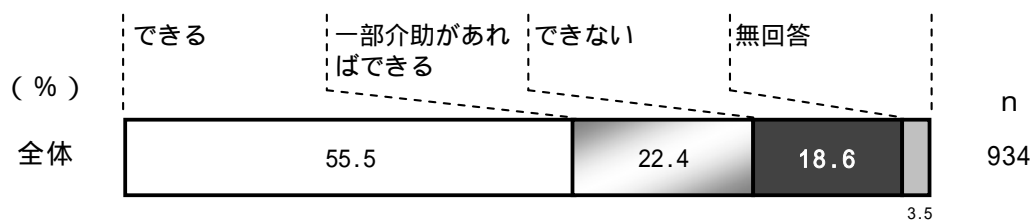
(9) 自分で洗面や歯磨きができるか

問 26 自分で洗面や歯磨きができますか。

「できる」が5割台半ば。

自分で洗面や歯磨きができるかについては、「できる」(55.5%)が最も多く、次いで「一部介助があればできる」(22.4%)、「できない」(18.6%)となっている。[図 26 参照]

図 26 自分で洗面や歯磨きができるか



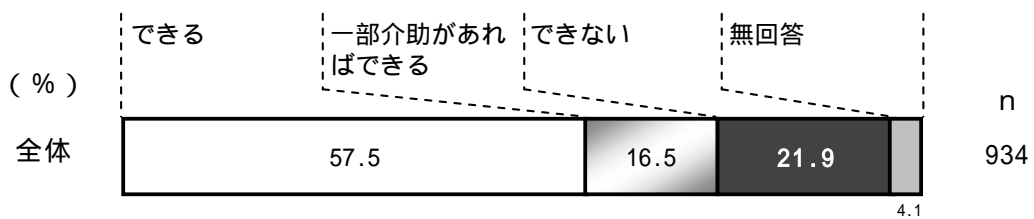
(10) 自分でトイレができるか

問 27 自分でトイレができますか。

「できる」が6割弱。

自分でトイレができるかについては、「できる」(57.5%)が最も多く、次いで「できない」(21.9%)、「一部介助があればできる」(16.5%)となっている。[図 27 参照]

図 27 自分でトイレができるか



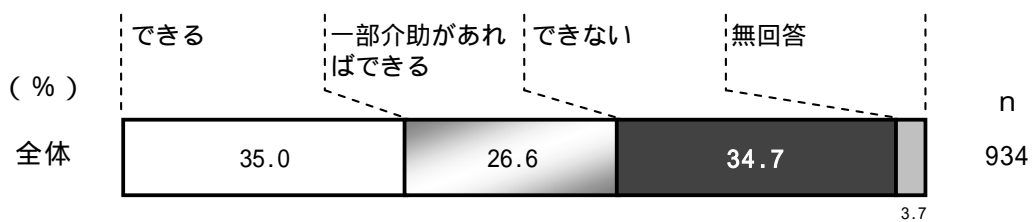
(11) 自分で入浴ができるか

問 28 自分で入浴ができますか。

「できる」が3割台半ば。

自分で入浴ができるかについては、「できる」(35.0%)が最も多く、次いで「できない」(34.7%)、「一部介助があればできる」(26.6%)となっている。[図 28 参照]

図 28 自分で入浴ができるか



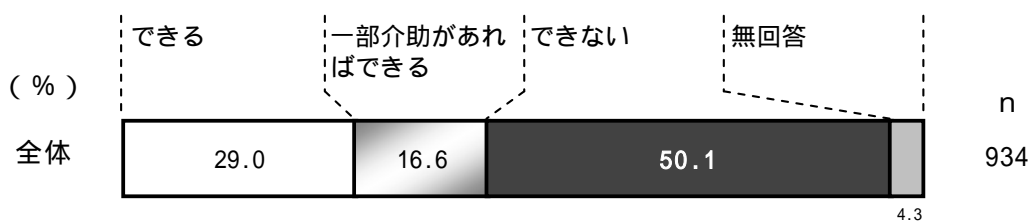
(12) 50m以上歩けるか

問 29 50m以上歩けますか。

「できない」が約5割。

50m以上歩けるかについては、「できない」(50.1%)が最も多く、次いで「できる」(29.0%)、「一部介助があればできる」(16.6%)となっている。[図29参照]

図 29 50m以上歩けるか



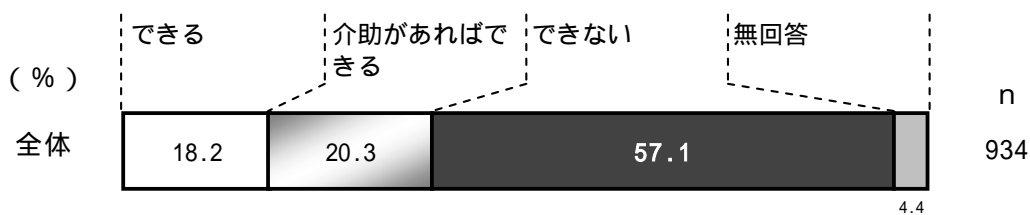
(13) 階段を昇り降りできるか

問 30 階段を昇り降りできますか。

「できない」が6割弱。

階段を昇り降りできるかについては、「できない」(57.1%)が最も多く、次いで「介助があればできる」(20.3%)、「できる」(18.2%)となっている。[図30参照]

図 30 階段を昇り降りできるか



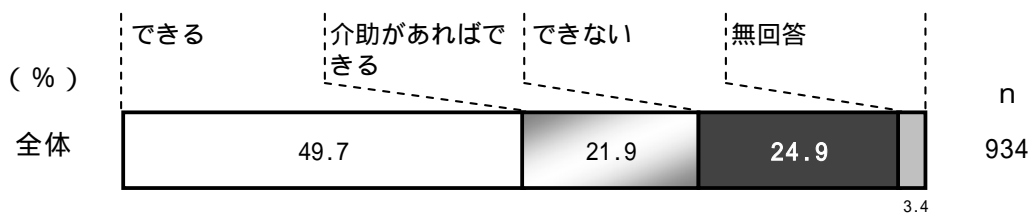
(14) 自分で着替えができるか

問 31 自分で着替えができますか。

「できる」が約5割。

自分で着替えができるかについては、「できる」(49.7%)が最も多く、次いで「できない」(24.9%)、「介助があればできる」(21.9%)となっている。[図31参照]

図31 自分で着替えができるか



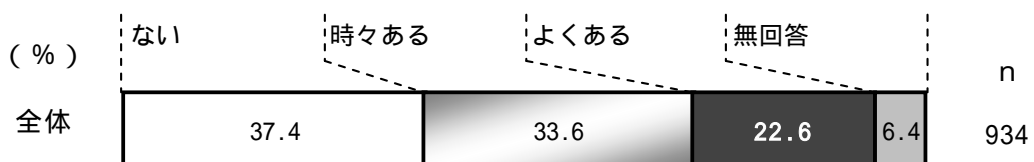
(15) 大便の失敗があるか

問 32 大便の失敗がありますか。

「ない」が4割弱。

大便の失敗があるかについては、「ない」(37.4%)が最も多く、次いで「時々ある」(33.6%)、「よくある」(22.6%)となっている。[図32参照]

図32 大便の失敗があるか



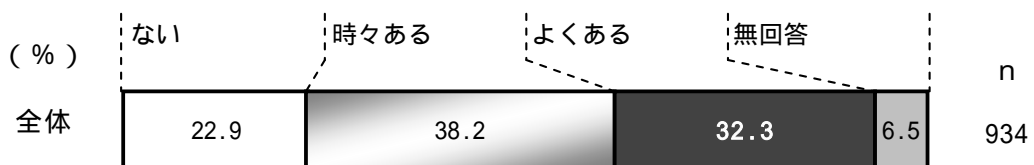
(16) 尿もれや尿失禁があるか

問 33 尿もれや尿失禁がありますか。

「時々ある」が4割弱。

尿もれや尿失禁があるかについては、「時々ある」(38.2%)が最も多く、次いで「よくある」(32.3%)、「ない」(22.9%)となっている。[図 33 参照]

図 33 尿もれや尿失禁があるか



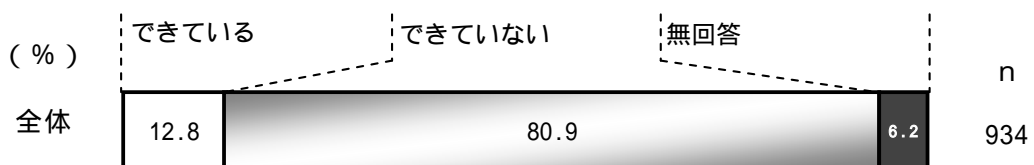
(17) 家事全般ができていますか

問 34 家事全般ができていますか。

「できていない」が約8割、一方、「できている」が1割強。

家事全般ができていますかについては、「できていない」が80.9%、一方、「できている」が12.8%となっている。[図 34 参照]

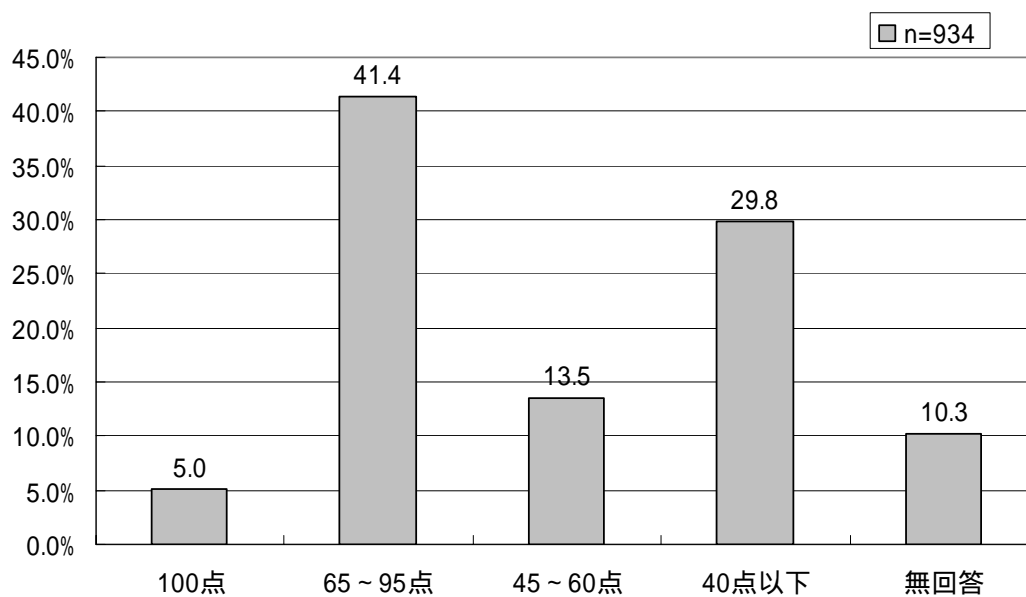
図 34 家事全般ができていますか



参考：日常生活動作（ADL）得点

日常生活動作（ADL）の自立度に関する問 23～問 34 の項目を 100 点満点となるよう点数化し集計した結果をみると、「65～95 点」（41.4%）が最も多く、次いで「40 点以下」（29.8%）、「45～60 点」（13.5%）、「100 点」（5.0%）となっている。[参考図参照]

参考図 日常生活活動（ADL）得点



10 社会参加について

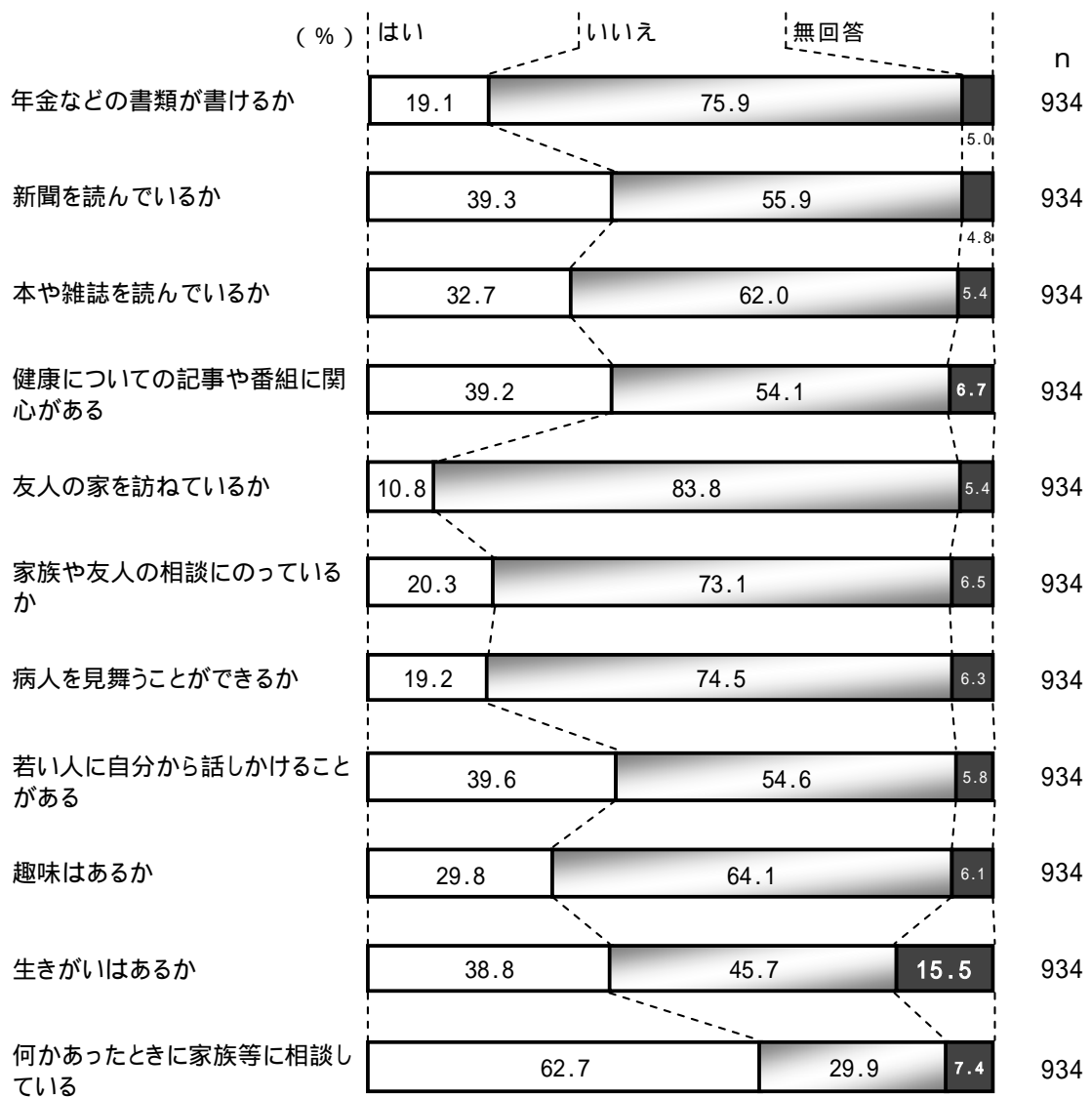
(1) 社会参加について

問 35 社会参加について次の問にお答えください。

「友人の家を訪ねているか」は8割強が「いいえ」と回答。

社会参加については、下図のとおりとなっている。[図 35 参照]

図 35 社会参加について



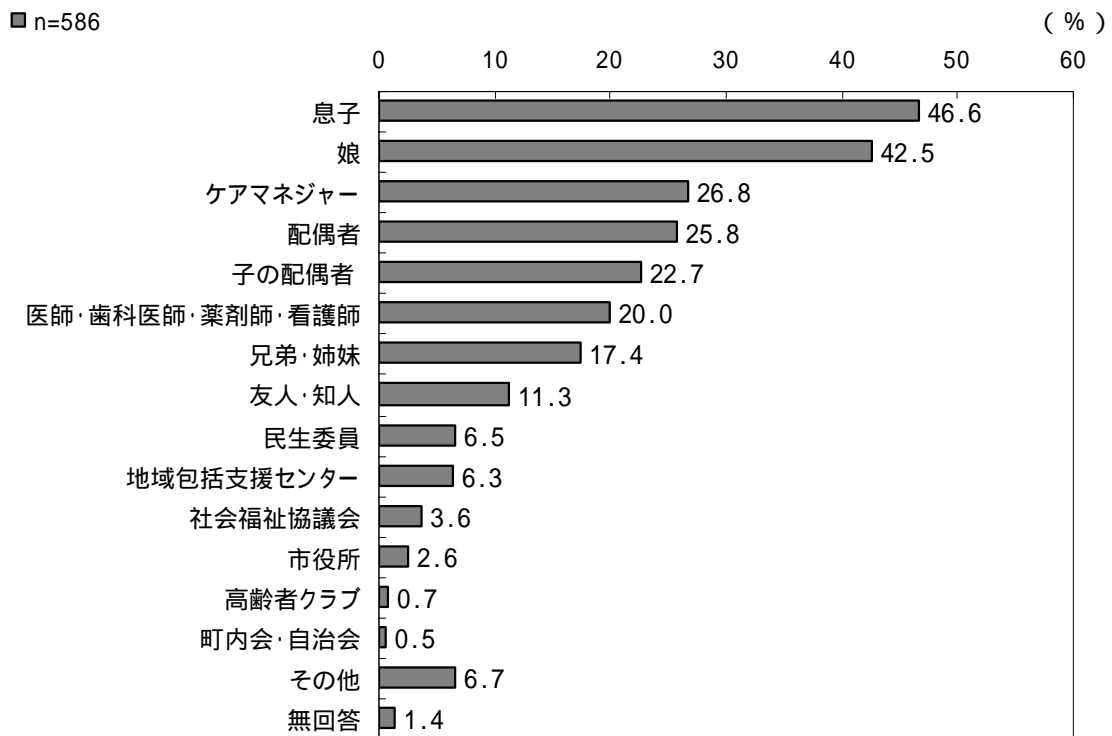
(2) 何かあったときの相談相手

問 35 で「1 .」を選んだ方のみお答えください
 問 35 -1 相談相手を教えてください。【複数回答】

「息子」が第1位、次いで「娘」の順。

何かあったときの相談相手については、「息子」(46.6%)が第1位、次いで「娘」(42.5%)、「ケアマネジャー」(26.8%)、「配偶者」(25.8%)、「子の配偶者」(22.7%)、「医師・歯科医師・薬剤師・看護師」(20.0%)、「兄弟・姉妹」(17.4%)、「友人・知人」(11.3%)、「民生委員」(6.5%)、「地域包括支援センター」(6.3%)、「社会福祉協議会」(3.6%)、「市役所」(2.6%)、「高齢者クラブ」(0.7%)、「町内会・自治会」(0.5%)となっている。[図 35 -1 参照]

図 35 -1 何かあったときの相談相手



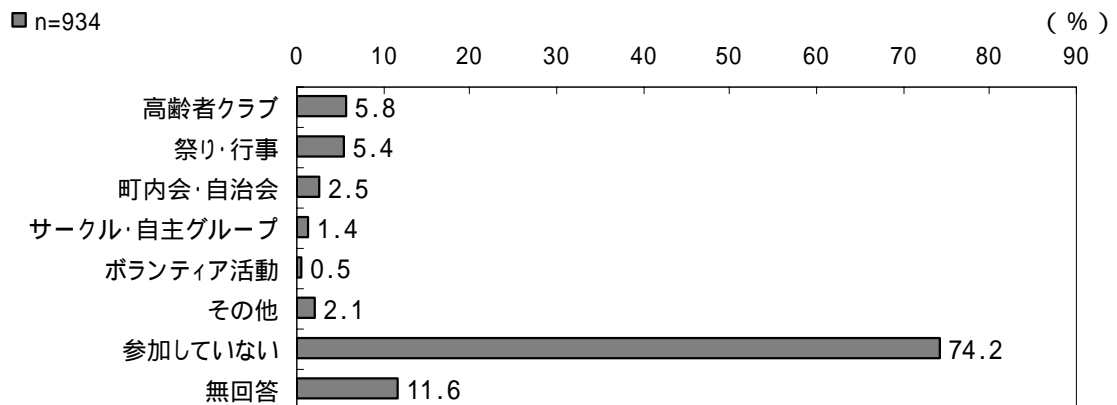
(3) 地域活動等への参加状況

問 36 地域活動等に参加していますか。【複数回答】

「参加していない」は7割台半ば。

地域活動等への参加状況については、「参加していない」(74.2%)と「無回答」(11.6%)を除いた14.2%の参加にとどまり、具体的な活動内容は「高齢者クラブ」(5.8%)が最も多く、次いで「祭り・行事」(5.4%)、「町内会・自治会」(2.5%)、「サークル・自主グループ」(1.4%)、「ボランティア活動」(0.5%)となっている。[図36参照]

図 36 地域活動等への参加状況



11 健康について

(1) 自分で健康だと思うか

問 37 普段、ご自分で健康だと思いますか。

“健康”は3割台半ば、一方、“健康でない”は5割台半ば。

自分で健康だと思うかについては、「まあまあ健康」(32.5%)が最も多く、これに「とても健康」(2.4%)をあわせた“健康”は34.9%、一方、“健康でない”(「健康でない」(27.6%)、「あまり健康でない」(27.2%)の合計)は54.8%となっている。[図 37 参照]

性別では男性より女性において“健康”がやや多い傾向がみられる。

年齢別でみると、年齢が高い層では、“健康”と“健康でない”が拮抗している。

要介護度別でみると、要介護4、5といった要介護度の高い層では、“健康でない”が“健康”を大きく上回る。[表 37 参照]

図 37 自分で健康だと思うか

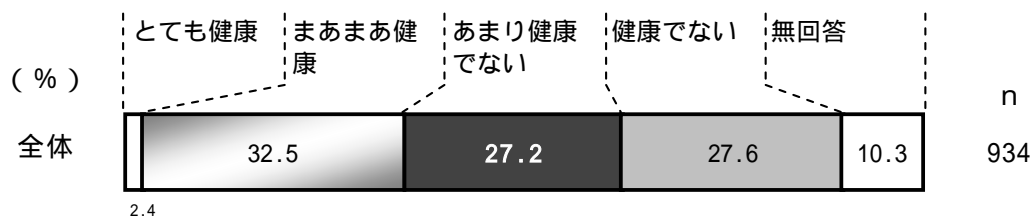


表 37 性別、年齢別、要介護度別でのクロス集計

		回答者数 (人)	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答
全体		934	2.4	32.5	27.2	27.6	10.3
性別	男性	294	2.0	29.3	28.2	29.9	10.5
	女性	633	2.5	34.1	26.9	26.5	10.0
年齢別	60-64歳	29	3.4	37.9	24.1	24.1	10.3
	65-69歳	30	0.0	33.3	26.7	36.7	3.3
	70-74歳	64	3.1	18.8	39.1	28.1	10.9
	75-79歳	158	0.6	22.8	36.7	31.0	8.9
	80-84歳	215	2.3	28.8	27.9	33.5	7.4
	85-89歳	247	2.0	42.1	20.6	23.5	11.7
	90歳以上	184	4.3	36.4	23.9	22.3	13.0
要介護度別	要支援1	133	1.5	42.9	39.8	14.3	1.5
	要支援2	116	3.4	27.6	36.2	26.7	6.0
	要介護1	129	4.7	40.3	28.7	23.3	3.1
	要介護2	169	1.2	34.9	26.0	29.0	8.9
	要介護3	139	1.4	38.8	20.9	28.8	10.1
	要介護4	125	3.2	20.8	27.2	33.6	15.2
	要介護5	116	1.7	19.0	12.1	38.8	28.4

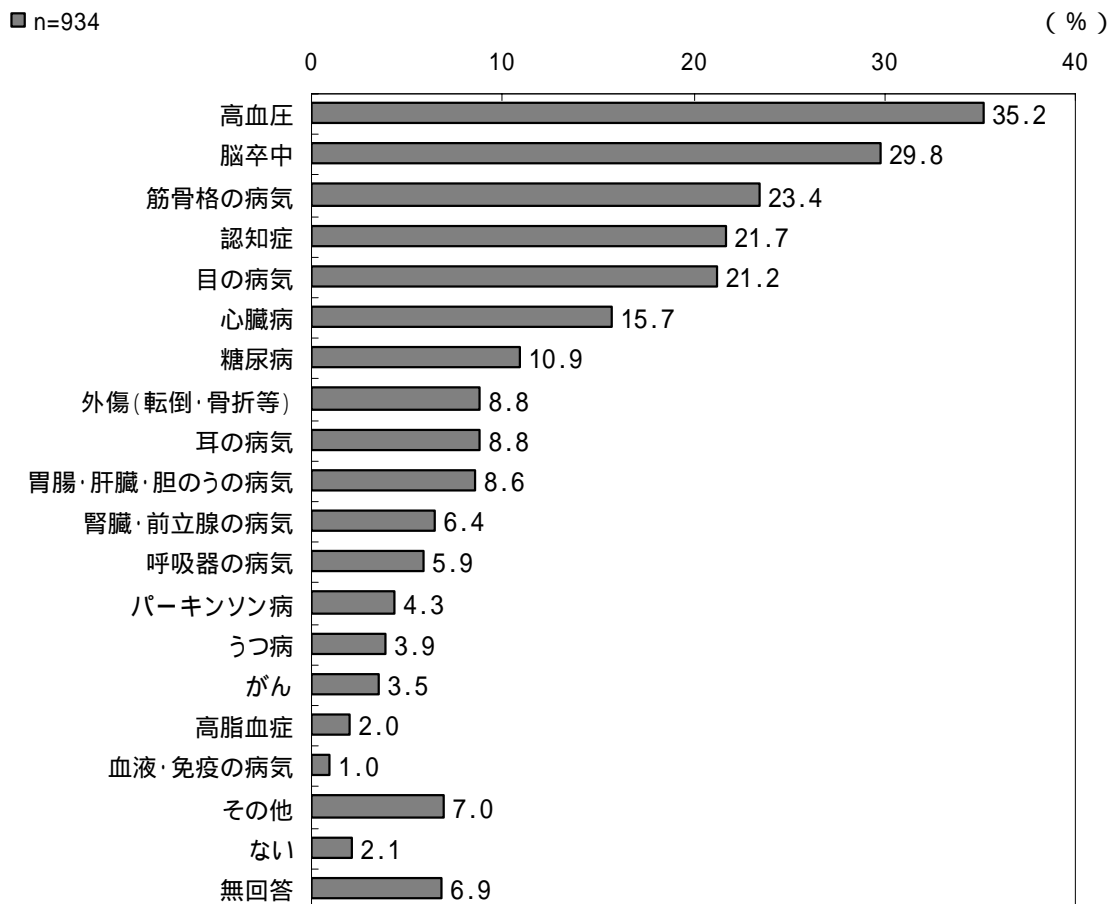
(2) 現在治療中または後遺症のある病気について

問 38 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。【複数回答】

「高血圧」が第 1 位、次いで「脳卒中」、「筋骨格の病気」の順。

現在治療中または後遺症のある病気については、「高血圧」(35.2%) が第 1 位、次いで「脳卒中」(29.8%) 「筋骨格の病気」(23.4%) 「認知症」(21.7%) 「目の病気」(21.2%) 「心臓病」(15.7%) 「糖尿病」(10.9%) 「外傷(転倒・骨折等) 」(8.8%) 「耳の病気」(8.8%) 「胃腸・肝臓・胆のうの病気」(8.6%) 「腎臓・前立腺の病気」(6.4%) 「呼吸器の病気」(5.9%) 「パーキンソン病」(4.3%) 「うつ病」(3.9%) 「がん」(3.5%) 「高脂血症」(2.0%) 「血液・免疫の病気」(1.0%) となっている。[図 38 参照]

図 38 現在治療中または後遺症のある病気について



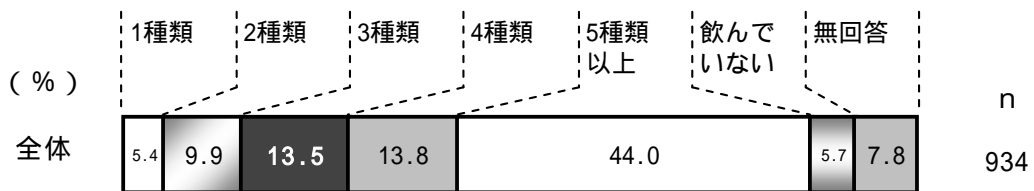
(3) 現在飲んでいる処方された薬の種類

問 39 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。

「5種類以上」が4割強。

現在飲んでいる処方された薬の種類については、「5種類以上」(44.0%)が最も多く、次いで「4種類」(13.8%)、「3種類」(13.5%)、「2種類」(9.9%)、「飲んでいない」(5.7%)、「1種類」(5.4%)となっている。[図 39 参照]

図 39 現在飲んでいる処方された薬の種類



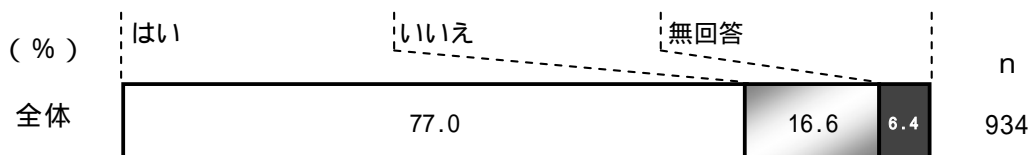
(4) 病院・医院に通院しているか

問 40 現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか。

「はい」が8割弱、一方、「いいえ」が2割弱。

病院・医院に通院しているかについては、「はい」が77.0%、一方、「いいえ」が16.6%となっている。[図 40 参照]

図 40 病院・医院に通院しているか



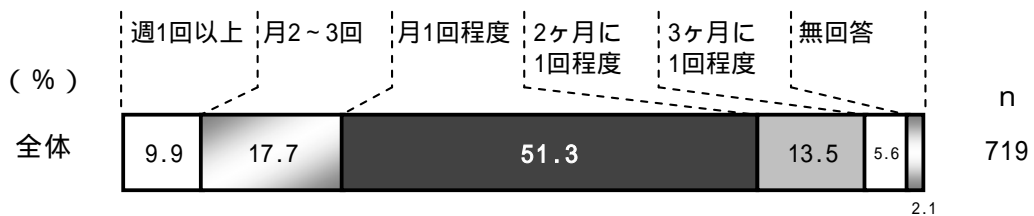
(5) 通院の頻度

問 40 で「 1 .」を選んだ方のみお答えください
 問 40-1 その頻度は次のどれですか。

「月 1 回程度」が 5 割強。

通院の頻度については、「月 1 回程度」(51.3%)が最も多く、次いで「月 2～3 回」(17.7%)、「2 ヶ月に 1 回程度」(13.5%)、「週 1 回以上」(9.9%)、「3 ヶ月に 1 回程度」(5.6%)となっている。[図 40-1 参照]

図 40-1 通院の頻度



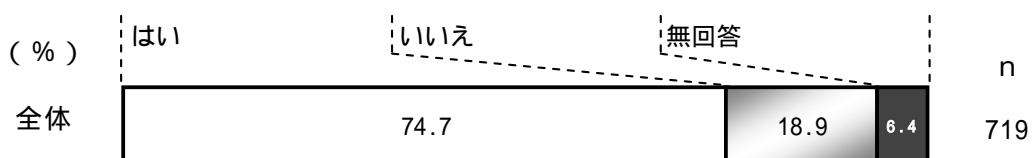
(6) 通院に介助が必要か

問 40 で「 1 .」を選んだ方のみお答えください
 問 40-2 通院に介助が必要ですか。

「はい」が 7 割台半ば、一方、「いいえ」が 2 割弱。

通院に介助が必要かについては、「はい」が 74.7%、一方、「いいえ」が 18.9%となっている。[図 40-2 参照]

図 40-2 通院に介助が必要か



(7) お酒、タバコについて

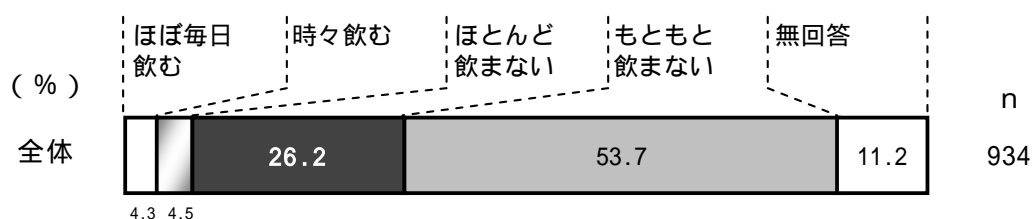
問41 お酒、タバコについておたずねします。

お酒は「もともと飲まない」が5割強。
たばこは「もともと吸っていない」が7割弱。

お酒について

お酒については、「もともと飲まない」(53.7%)が最も多く、次いで「ほとんど飲まない」(26.2%)、「時々飲む」(4.5%)、「ほぼ毎日飲む」(4.3%)となっている。[図41 参照]

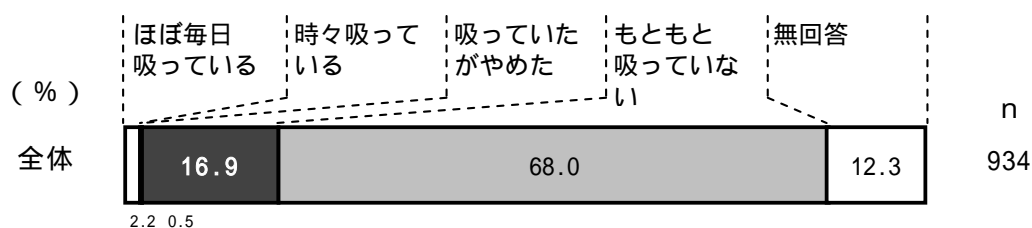
図41 お酒について



タバコについて

タバコについては、「もともと吸っていない」(68.0%)が最も多く、次いで「吸っていたがやめた」(16.9%)、「ほぼ毎日吸っている」(2.2%)、「時々吸っている」(0.5%)となっている。[図41 参照]

図41 タバコについて



12 心の健康について

(1) 心の健康について

問 42 心の健康について次の問にお答えください。

「楽にできたことがおっくうだ」は「はい」が多数を占め、「楽しんでいたことが楽しめない」は「いいえ」が多数を占める。

心の健康については、下図のとおりとなっている。[図 42 参照]

図 42 心の健康について

	(%)			n
	はい	いいえ	無回答	
毎日の生活に充実感がない	39.7	39.5	20.8	934
楽しんでいたことが楽しめない	35.1	43.5	21.4	934
楽にできたことがおっくうだ	47.2	32.1	20.7	934
自分が役立つ人間だと思えない	39.0	38.9	22.2	934
わけもなく疲れたような感じがする	40.0	39.4	20.6	934

13 かかりつけ医について

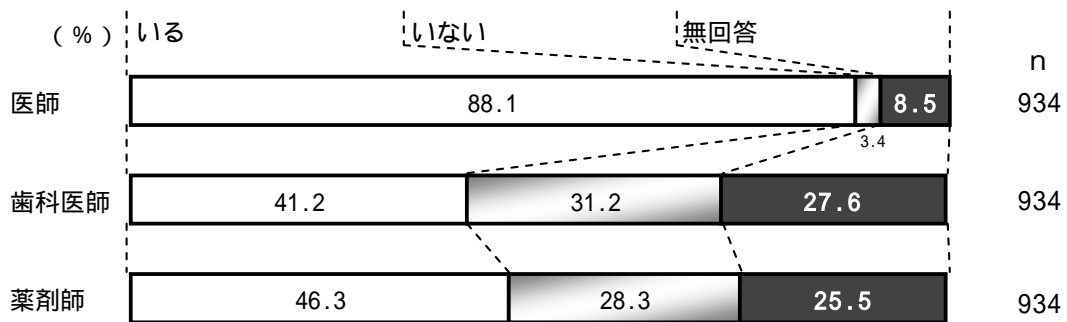
(1) かかりつけ医等

問 43 あなた(あて名のご本人)は、普段から治療を受けたり、日常の健康についての相談・指導を受けることができる、かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師がいますか。

各項目とも「いる」が多数を占める。

かかりつけの医師については、下図のとおりとなっている。[図 43 参照]

図 43 かかりつけ医等



(2) 自宅で訪問診療を受けているか

問 44 あなた(あて名のご本人)は、自宅で訪問診療(医師の訪問)を受けていますか。

「受けていない」が8割強、一方、「受けている」が約1割。

自宅で訪問診療を受けているかについては、「受けていない」が82.5%、一方、「受けている」が10.6%となっている。[図44参照]

性別でみると、大きな違いはみられない。

年齢別でみると、各層で「受けていない」が多数を占めるが、90歳以上で「受けている」が2割弱を占め、他の年齢層より多くなっている。

要介護度別でみると、概ね要介護度が高いほど「受けている」が多くなっている。[表44参照]

図 44 自宅で訪問診療を受けているか

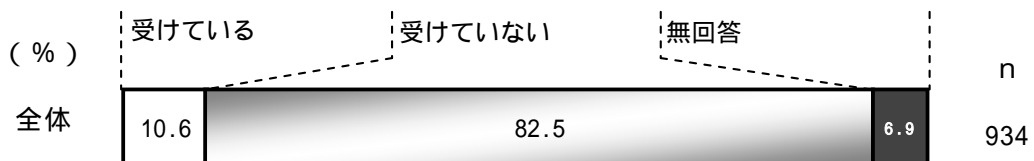


表 44 性別、年齢別、要介護度別でのクロス集計

		回答者数 (人)	受けている	受けていない	無回答
全体		934	10.6	82.5	6.9
性別	男性	294	7.8	85.7	6.5
	女性	633	11.8	81.2	7.0
年齢別	60-64歳	29	10.3	79.3	10.3
	65-69歳	30	0.0	96.7	3.3
	70-74歳	64	10.9	81.3	7.8
	75-79歳	158	9.5	82.3	8.2
	80-84歳	215	6.5	89.3	4.2
	85-89歳	247	11.3	82.6	6.1
	90歳以上	184	16.8	73.9	9.2
要介護度別	要支援1	133	3.8	92.5	3.8
	要支援2	116	0.9	94.0	5.2
	要介護1	129	5.4	91.5	3.1
	要介護2	169	5.9	89.3	4.7
	要介護3	139	9.4	82.7	7.9
	要介護4	125	20.8	70.4	8.8
	要介護5	116	31.0	53.4	15.5

14 介護サービス（居宅）について

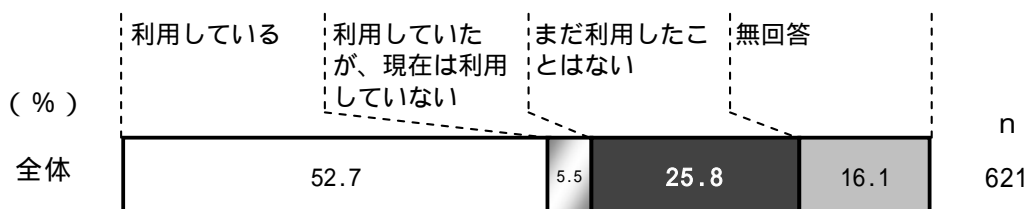
(1) 居宅サービスの利用状況

問 45 現在、あなた(あて名のご本人)は介護サービス（居宅）を利用していますか。

「利用している」が5割強。

居宅サービスの利用状況については、「利用している」(52.7%)が最も多く、次いで「まだ利用したことはない」(25.8%)、「利用していたが、現在は利用していない」(5.5%)となっている。[図 45 参照]

図 45 居宅サービスの利用状況



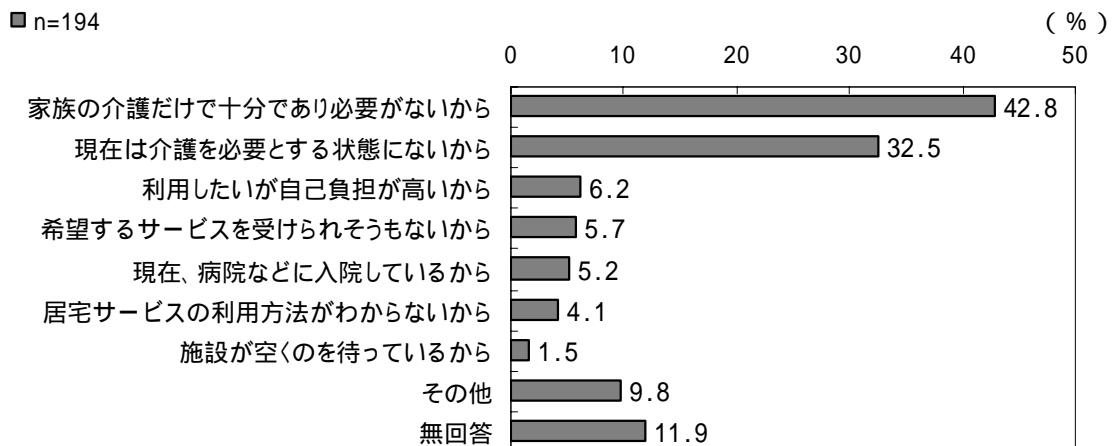
(2) 居宅サービスを利用していない理由

問 45 で「 2 .」または「 3 .」を選んだ方のみお答えください
問 45-1 居宅サービスを現在利用していない主な理由はなんですか。【複数回答】

「家族の介護だけで十分であり必要がないから」が第 1 位、次いで「現在は介護を必要とする状態にないから」の順。

居宅サービスを利用していない理由については、「家族の介護だけで十分であり必要がないから」(42.8%) が第 1 位、次いで「現在は介護を必要とする状態にないから」(32.5%)、「利用したいが自己負担が高いから」(6.2%)、「希望するサービスを受けられそうもないから」(5.7%)、「現在、病院などに入院しているから」(5.2%)、「居宅サービスの利用方法がわからないから」(4.1%)、「施設が空くのを待っているから」(1.5%)となっている。[図 45-1 参照]

図 45-1 居宅サービスを利用していない理由



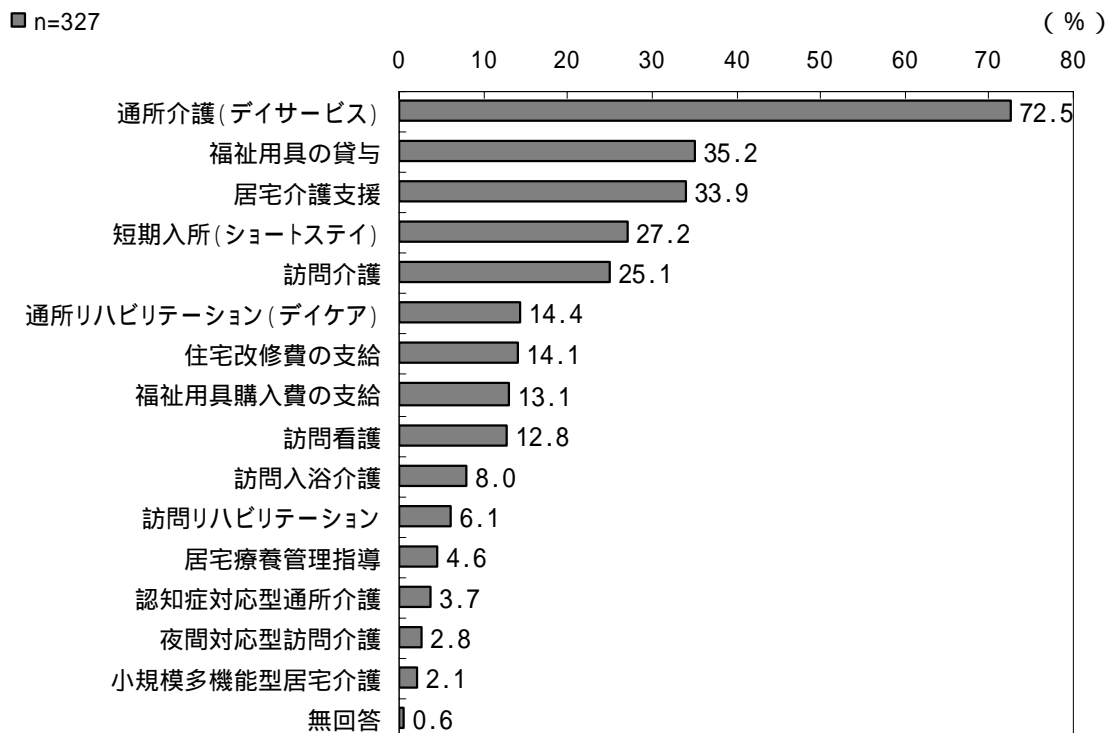
(3) 現在利用している居宅サービス

問 46 現在、あなた(あて名のご本人)が利用している居宅サービス等は次のどれですか。【複数回答】

「通所介護(デイサービス)」が他を引き離して第1位。

現在利用している居宅サービスについては、「通所介護(デイサービス)」(72.5%)が第1位、次いで「福祉用具の貸与」(35.2%)、「居宅介護支援」(33.9%)、「短期入所(ショートステイ)」(27.2%)、「訪問介護」(25.1%)、「通所リハビリテーション(デイケア)」(14.4%)、「住宅改修費の支給」(14.1%)、「福祉用具購入費の支給」(13.1%)、「訪問看護」(12.8%)、「訪問入浴介護」(8.0%)、「訪問リハビリテーション」(6.1%)、「居宅療養管理指導」(4.6%)、「認知症対応型通所介護」(3.7%)、「夜間対応型訪問介護」(2.8%)、「小規模多機能型居宅介護」(2.1%)となっている。[図46参照]

図 46 現在利用している居宅サービス



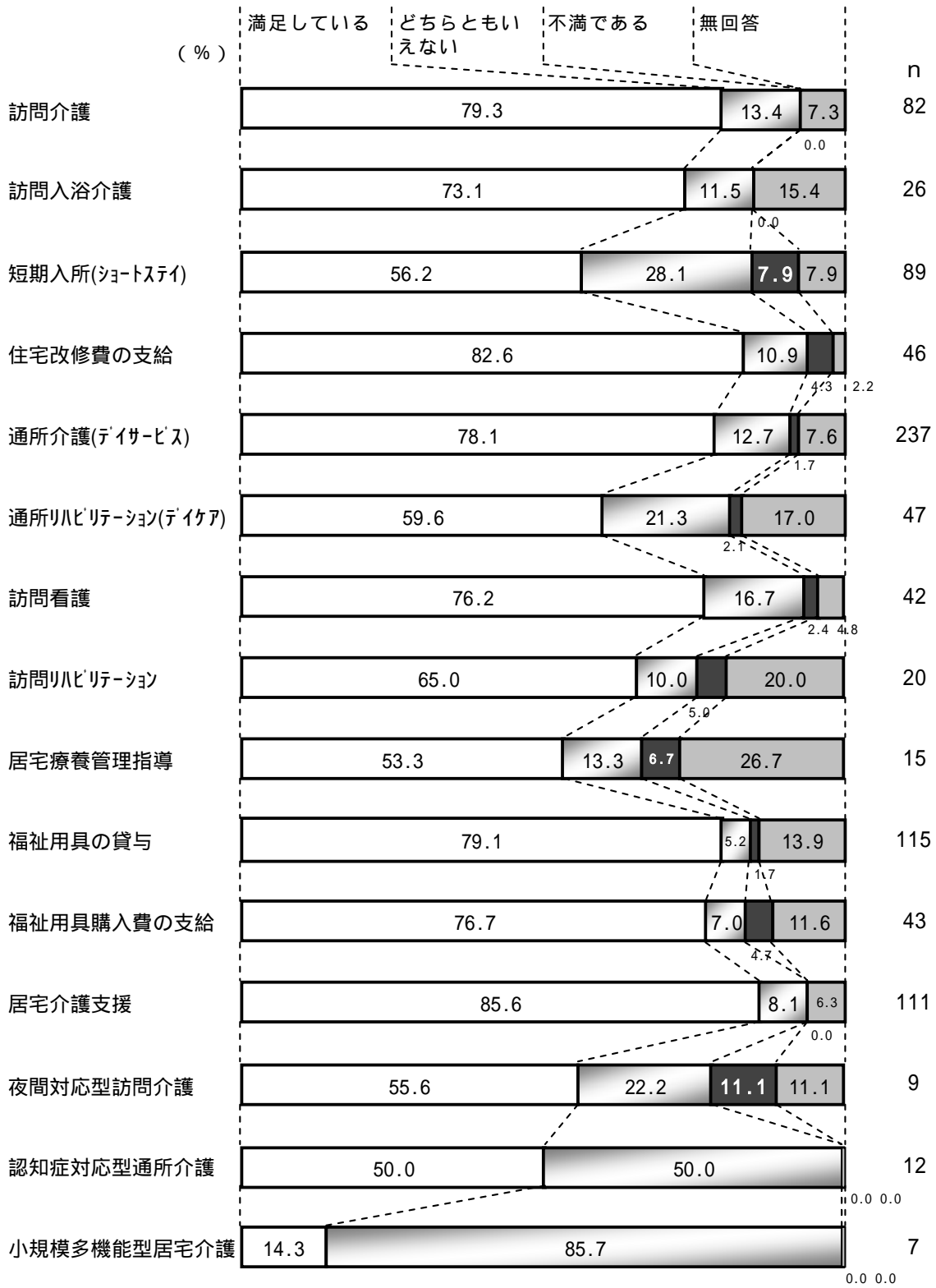
(4) 現在利用している居宅サービスの評価・不満な理由

問 47 現在、あなた(あて名のご本人)が利用している居宅サービス等について、あなたのお考え(評価)を教えてください。また、「不満である」に つけた方は、 不満な理由をお答えください。

満足度の高い項目は、「住宅改修費の支給」、「居宅介護支援」。
満足度の低い項目は、「小規模多機能型居宅介護」。

居宅サービスの評価については、下図表のとおりとなっている。[図 47 参照]

図 47 居宅サービスの評価



居宅サービスの評価については、下図表のとおりとなっている。[表 47 参照]

表 47 居宅サービスの不満な理由（複数回答）

	希望する 回数が利 用できな い	希望する 曜日や時 間帯に利 用できな い	事業者や 担当者の 対応が悪 い	サービ スの内 容が契 約と違 う	利用料 金が思 って いたよ り高 い	無回 答
訪問介護 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
訪問入浴介護 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
短期入所(ショートステイ) (n=7)	4 57.1%	1 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%
住宅改修費の支給 (n=2)			0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
通所介護(デイサービス) (n=4)	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%
通所リハビリテーション(デイケア) (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
訪問看護 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
訪問リハビリテーション (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
居宅療養管理指導 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
福祉用具の貸与 (n=2)			0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%
福祉用具購入費の支給 (n=2)			1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
居宅介護支援 (n=0)			0 0.0%	0 0.0%		0 0.0%
夜間対応型訪問介護 (n=1)			1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
認知症対応型通所介護 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
小規模多機能型居宅介護 (n=0)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

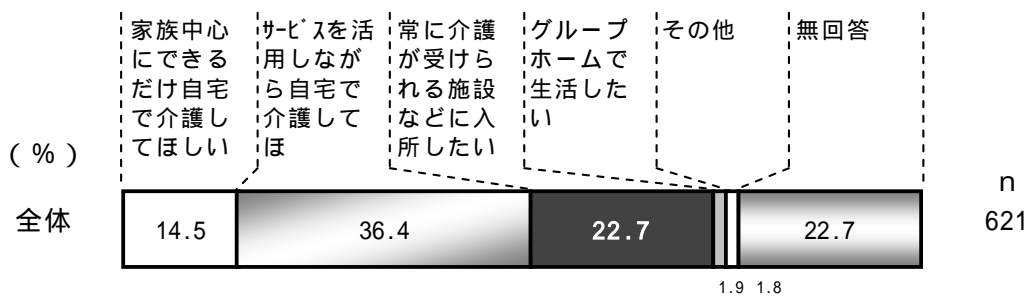
(5) 今後どのような介護を希望するか

問 48 今後、介護が必要な状態が続いた場合、どのような介護を希望しますか。

「サービスを活用しながら自宅で介護してほしい」が4割弱。

今後どのような介護を希望するかについては、「サービスを活用しながら自宅で介護してほしい」(36.4%)が最も多く、次いで「常に介護が受けられる施設などに入所したい」(22.7%)、「家族中心にできるだけ自宅で介護してほしい」(14.5%)、「グループホームで生活したい」(1.9%)、「その他」(1.8%)となっている。[図48参照]

図 48 今後どのような介護を希望するか



15 今後の高齢者保健福祉施策について

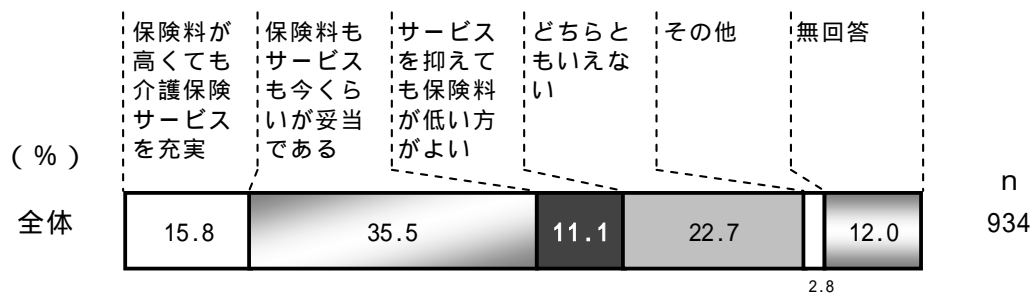
(1) 今後の介護保険料のあり方について

問 49 今後、高齢者が増加していくにつれて介護保険料が高くなることが想定されますが、あなた(あて名のご本人)は、今後の介護保険料のあり方についてどう思いますか。

「保険料もサービスも今くらいが妥当である」が3割台半ば。

今後の介護保険料のあり方については、「保険料もサービスも今くらいが妥当である」(35.5%)が最も多く、次いで「どちらともいえない」(22.7%)、「保険料が高くて介護保険サービスを充実」(15.8%)、「サービスを抑えても保険料が低い方がよい」(11.1%)、「その他」(2.8%)となっている。[図 49 参照]

図 49 今後の介護保険料のあり方について



16 権利擁護制度等について

(1) 日常生活自立支援事業

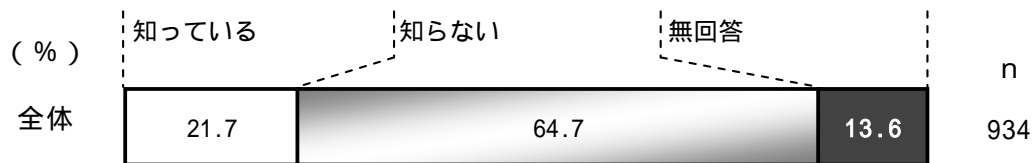
問 50 あなたは、日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）があることを知っていますか。

制度については、「知らない」が6割台半ば、一方、「知っている」が2割強。
利用経験については、「ない」が8割弱、一方、「ある」が3.6%。
利用意向については、「わからない」が6割弱。

日常生活自立支援事業 制度の認知

制度の認知については、「知らない」が64.7%、一方、「知っている」が21.7%となっている。[図 50 参照]

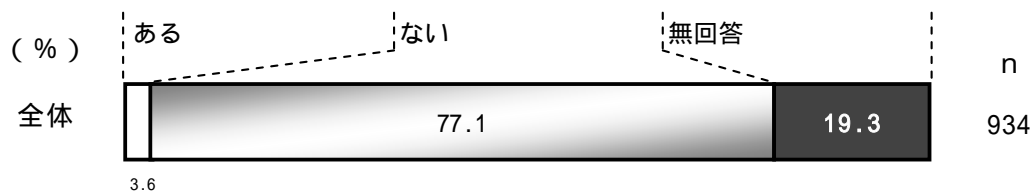
図 50 日常生活自立支援事業 制度の認知



日常生活自立支援事業 利用経験

利用経験については、「ない」が77.1%、一方、「ある」が3.6%となっている。[図 50 参照]

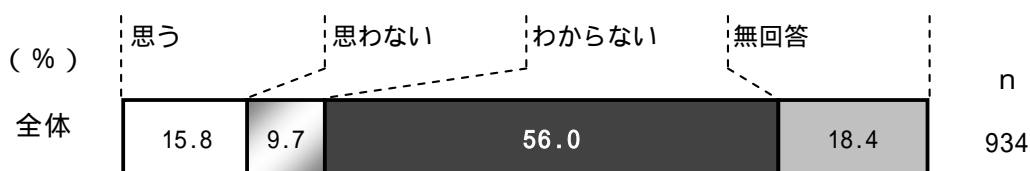
図 50 日常生活自立支援事業 利用経験



日常生活自立支援事業 今後の利用意向

今後の利用意向については、「わからない」(56.0%)が最も多く、次いで「思う」(15.8%)、「思わない」(9.7%)となっている。[図50 参照]

図50 日常生活自立支援事業 今後の利用意向



(2) 成年後見制度

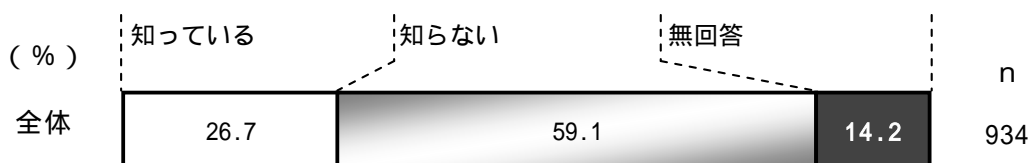
問51 成年後見制度があることを知っていますか。

制度については、「知らない」が約6割、一方「知っている」が3割弱。
 利用経験については、「ない」が8割弱、一方、「ある」が1.1%。
 利用意向については、「わからない」が5割台半ば。

成年後見制度 制度の認知

制度の認知については、「知らない」が59.1%、一方、「知っている」が26.7%となっている。[図51 参照]

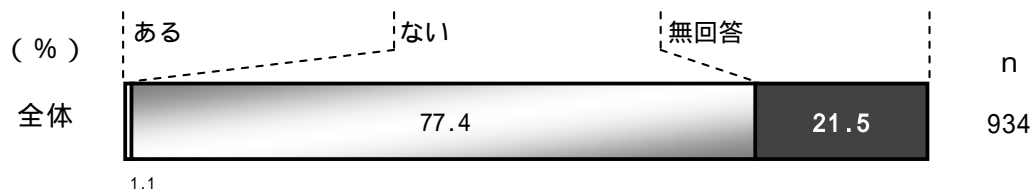
図51 成年後見制度 制度の認知



成年後見制度 利用経験

利用経験については、「ない」が77.4%、一方、「ある」が1.1%となっている。[図51 参照]

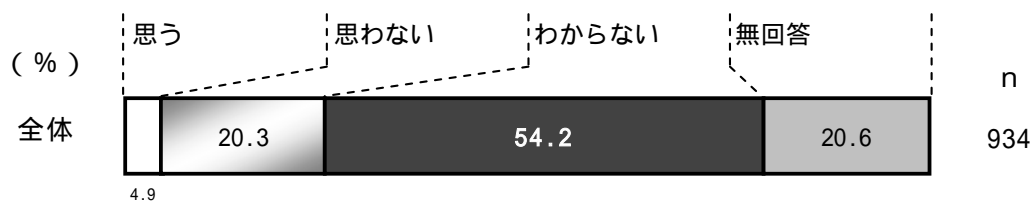
図51 成年後見制度 利用経験



成年後見制度 今後の利用意向

今後の利用意向については、「わからない」(54.2%)が最も多く、次いで「思わない」(20.3%)、「思う」(4.9%)となっている。[図51 参照]

図51 成年後見制度 今後の利用意向



17 地域包括支援センターについて

(1) 地域包括支援センターの認知度

問 52 地域包括支援センターは、高齢者の生活を支える総合的な相談機関として、平成 18 年 4 月に設置されましたが、あなたは地域包括支援センターをどの程度知っていますか。
【複数回答】

「知らない」が他を引き離して第 1 位。

地域包括支援センターの認知度については、「知らない」(49.3%) が第 1 位、次いで「名称だけ知っている」(25.3%)、「どこにあるか場所を知っている」(16.9%)、「相談したことがある」(13.6%)、「電話番号を知っている」(11.1%)、「どのようなことをするか役割を知っている」(10.3%)、「どのような職種の人がいるか知っている」(5.2%)となっている。[図 52 参照]

性別でみると、大きな違いはみられない。

年齢別でみると、65-69 歳では「名称だけ知っている」、それ以外の層では「知らない」が最も多くなっている。

要介護度別でみると、要支援 1、2 では「知らない」が 4 割弱にとどまるなど、要介護 1 以上の認定者に比べ、認知度が高くなっている。[表 52 参照]

図 52 地域包括支援センターの認知度

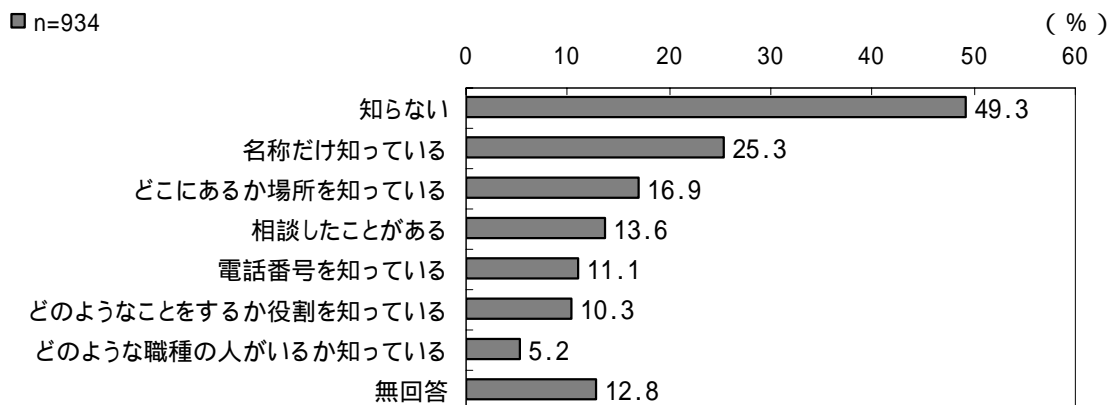


表 52 性別、年齢別、要介護度別でのクロス集計

		回答者数 (人)	名称 だけ知 っている	電話 番号を 知って いる	どこ にある か場所 を	かど のよう なこと をする	いど のよう な職種 の人が	相 談した ことが ある	知 ら ない	無 回 答
全 体		934	25.3	11.1	16.9	10.3	5.2	13.6	49.3	12.8
性別	男性	294	23.8	10.9	18.0	13.3	6.1	13.9	46.3	13.6
	女性	633	25.8	11.4	16.6	9.0	4.9	13.6	50.9	12.3
年齢別	60-64歳	29	31.0	6.9	13.8	3.4	3.4	10.3	44.8	13.8
	65-69歳	30	46.7	10.0	20.0	13.3	10.0	6.7	33.3	10.0
	70-74歳	64	18.8	9.4	10.9	3.1	3.1	14.1	50.0	15.6
	75-79歳	158	26.6	16.5	24.1	12.7	5.7	20.9	42.4	15.8
	80-84歳	215	30.2	11.2	19.1	11.6	6.0	17.7	45.6	10.2
	85-89歳	247	23.1	12.1	16.6	10.9	6.1	13.0	52.2	11.3
	90歳以上	184	18.5	7.1	11.4	9.2	3.3	5.4	59.2	14.1
要介護度別	要支援1	133	34.6	19.5	29.3	13.5	7.5	20.3	37.6	11.3
	要支援2	116	25.9	12.9	21.6	11.2	7.8	19.0	37.1	18.1
	要介護1	129	28.7	12.4	20.2	13.2	7.0	14.7	51.9	8.5
	要介護2	169	27.2	10.1	14.8	9.5	3.6	10.7	48.5	11.8
	要介護3	139	23.7	9.4	14.4	10.8	5.0	14.4	48.2	12.9
	要介護4	125	17.6	6.4	10.4	7.2	2.4	8.0	62.4	12.8
	要介護5	116	16.4	7.8	8.6	6.9	4.3	9.5	61.2	14.7

(2) 地域包括支援センターの今後の利用意向

問 53 地域包括支援センターの今後の利用について、あなたはどのように考えていますか。

「何かあったときには、相談したい」が4割強。

地域包括支援センターの今後の利用意向については、「何かあったときには、相談したい」(42.8%)が最も多く、次いで「わからない」(42.3%)、「相談する気はない」(2.7%)となっている。[図 53 参照]

性別で見ると、大きな違いはみられない。

年齢別で見ると、70-74歳、75-79歳、80-84歳では「何かあったときには、相談したい」、それ以外の層では「わからない」が最も多くなっている。

要介護度別で見ると、要介護度が低いほど「何かあったときには、相談したい」が多い傾向がみられる。[表 53 参照]

図 53 地域包括支援センターの今後の利用意向

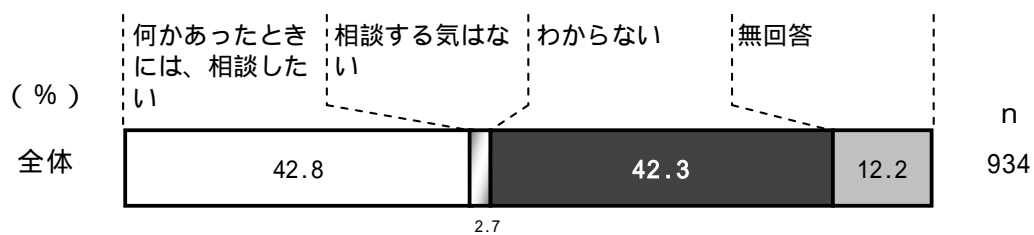


表 53 性別、年齢別、要介護度別でのクロス集計

		回答者数 (人)	何かあったときには、 相談したい	相談する気はない	わからない	無回答
全体		934	42.8	2.7	42.3	12.2
性別	男性	294	44.2	1.4	42.2	12.2
	女性	633	42.5	2.8	42.7	12.0
年齢別	60-64歳	29	31.0	3.4	48.3	17.2
	65-69歳	30	36.7	0.0	50.0	13.3
	70-74歳	64	46.9	1.6	37.5	14.1
	75-79歳	158	46.8	2.5	36.1	14.6
	80-84歳	215	48.4	2.8	37.7	11.2
	85-89歳	247	42.5	2.0	46.2	9.3
	90歳以上	184	35.9	2.7	48.4	13.0
要介護度別	要支援1	133	58.6	2.3	27.8	11.3
	要支援2	116	53.4	0.0	29.3	17.2
	要介護1	129	46.5	3.1	42.6	7.8
	要介護2	169	44.4	1.8	41.4	12.4
	要介護3	139	38.8	2.9	47.5	10.8
	要介護4	125	28.8	3.2	55.2	12.8
	要介護5	116	29.3	3.4	54.3	12.9

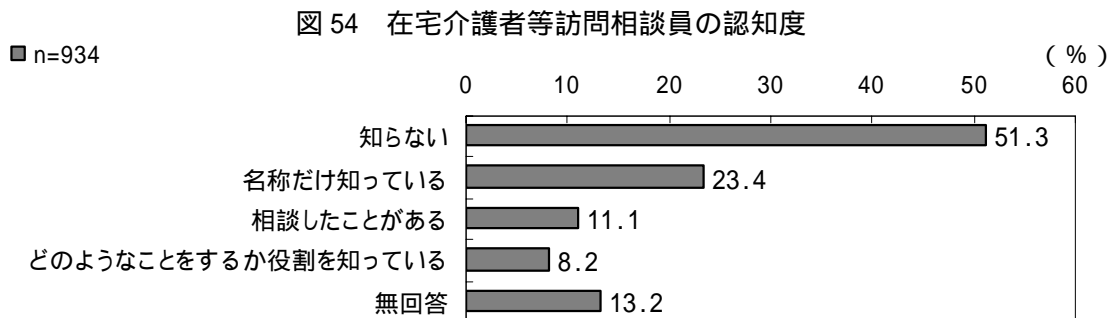
18 在宅介護者等訪問相談員について

(1) 在宅介護者等訪問相談員の認知度

問 54 平成 22 年度より市では在宅で介護をする人の悩みや介護サービスの利用について訪問して相談を受ける「在宅介護者等訪問相談員」を地域包括支援センターに配置していますが、あなたは「在宅介護者等訪問相談員」を知っていますか。【複数回答】

「知らない」が他を引き離して第 1 位。

在宅介護者等訪問相談員の認知度については、「知らない」(51.3%)が第 1 位、次いで「名称だけ知っている」(23.4%)、「相談したことがある」(11.1%)、「どのようなことをするか役割を知っている」(8.2%)となっている。[図 54 参照]

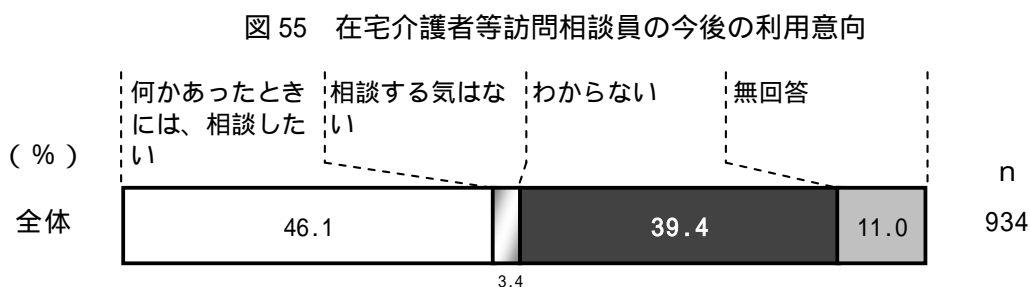


(2) 在宅介護者等訪問相談員の今後の利用意向

問 55 在宅介護者等訪問相談員の今後の利用について、あなたはどのように考えていますか。

「何かあったときには、相談したい」が 5 割弱。

在宅介護者等訪問相談員の今後の利用意向については、「何かあったときには、相談したい」(46.1%)が最も多く、次いで「わからない」(39.4%)、「相談する気はない」(3.4%)となっている。[図 55 参照]



19 介護サービス（施設等）について

（１）入所施設の種類の種類

問 56～問 59 は、施設等入所・入居者の方のみお答えください
 問 56 あなた（あて名のご本人）が現在入所している施設は、次のどれですか。

「特別養護老人ホーム」が4割台半ば。

入所施設の種類の種類については、「特別養護老人ホーム」（44.7%）が最も多く、次いで「老人保健施設」（18.5%）、「その他」（16.3%）、「介護療養型医療施設」（10.2%）、「認知症高齢者グループホーム」（6.4%）、「有料老人ホーム」（3.8%）となっている。[図 56 参照]

性別でみると、男性より女性において「特別養護老人ホーム」がやや多くなっている。

年齢別でみると、各層で「特別養護老人ホーム」が多くなっているが、特に90歳以上では約6割を占め、他の層より多くなっている。

要介護度別でみると、概ね要介護度が高いほど「特別養護老人ホーム」が多い傾向がみられる。[表 56 参照]

図 56 入所施設の種類の種類

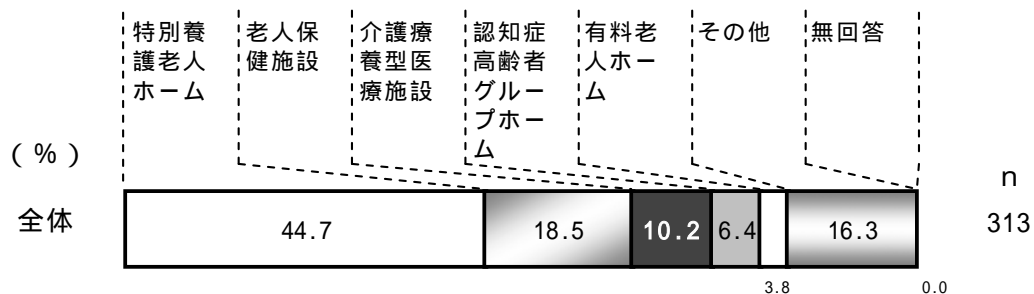


表 56 性別、年齢別、要介護度別でのクロス集計

		回答者数 (人)	特別養護老人ホーム	老人保健施設	介護療養型医療施設	ホーム 認知症高齢者グループ	有料老人ホーム	その他	無回答
全体		313	44.7	18.5	10.2	6.4	3.8	16.3	0.0
性別	男性	87	40.2	27.6	9.2	2.3	2.3	18.4	0.0
	女性	225	46.2	15.1	10.7	8.0	4.4	15.6	0.0
年齢別	60-64歳	7	14.3	28.6	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0
	65-69歳	5	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0
	70-74歳	16	37.5	12.5	12.5	6.3	6.3	25.0	0.0
	75-79歳	36	38.9	16.7	2.8	8.3	0.0	33.3	0.0
	80-84歳	74	35.1	25.7	10.8	12.2	8.1	8.1	0.0
	85-89歳	88	44.3	17.0	12.5	5.7	2.3	18.2	0.0
	90歳以上	86	60.5	15.1	9.3	2.3	3.5	9.3	0.0
要介護度別	要支援1	10	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	70.0	0.0
	要支援2	11	9.1	36.4	9.1	0.0	18.2	27.3	0.0
	要介護1	30	23.3	6.7	16.7	10.0	13.3	30.0	0.0
	要介護2	46	26.1	19.6	6.5	10.9	4.3	32.6	0.0
	要介護3	58	34.5	24.1	6.9	19.0	0.0	15.5	0.0
	要介護4	78	60.3	24.4	9.0	1.3	1.3	3.8	0.0
	要介護5	79	62.0	12.7	15.2	0.0	3.8	6.3	0.0

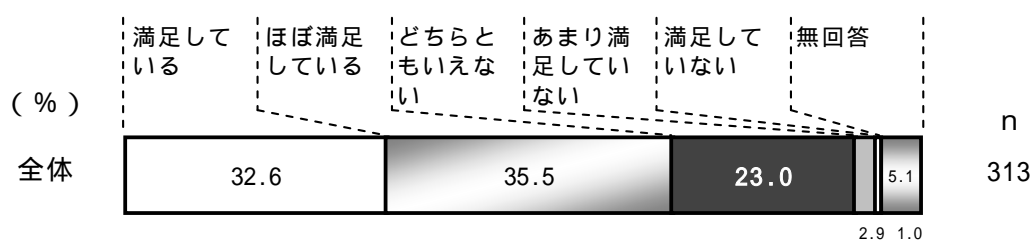
(2) 施設サービスに対する満足度

問 57 利用している施設サービスについて、全体としては満足していますか。

“満足している”は7割弱、一方、“満足していない”は3.9%。

施設サービスに対する満足度については、「ほぼ満足している」(35.5%)が最も多く、これに「満足している」(32.6%)をあわせた“満足している”は68.1%、一方、“満足していない”（「あまり満足していない」(2.9%)、「満足していない」(1.0%)の合計）は3.9%となっている。なお、「どちらともいえない」は23.0%となっている。[図57参照]

図 57 施設サービスに対する満足度



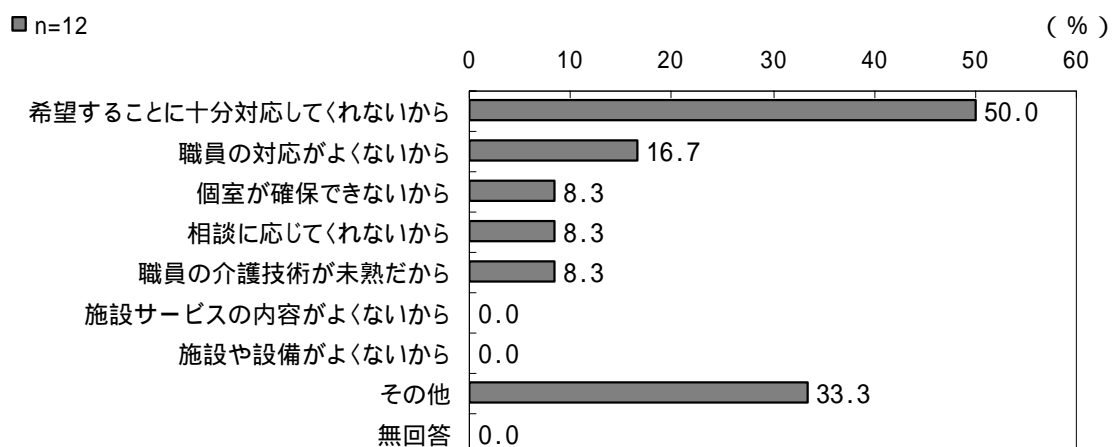
(3) 満足していない理由

問 57 で「 4 .」または「 5 .」を選んだ方のみお答えください
問 57-1 現在の施設サービスに満足していない主な理由は何ですか。【複数回答】

「希望することに十分対応してくれないから」が第 1 位。

満足していない理由については、「希望することに十分対応してくれないから」(50.0%) が第 1 位、次いで「職員の対応がよくないから」(16.7%)、「個室が確保できないから」(8.3%)、「相談に応じてくれないから」(8.3%)、「職員の介護技術が未熟だから」(8.3%)となっている。[図 57-1 参照]

図 57-1 満足していない理由



(4) 今後どこで介護を受けたいか

問 58 あなた（あて名のご本人）は、今後、どこで介護を受けたいと考えていますか。

「このまま現在の施設で介護を受けたい」が6割弱。

今後どこで介護を受けたいかについては、「このまま現在の施設で介護を受けたい」（57.8%）が最も多く、次いで「在宅での生活にもどりたい」（8.9%）、「特別養護老人ホームに移りたい」（6.1%）、「介護老人保健施設に移りたい」（1.9%）、「療養型医療施設に移りたい」（1.9%）、「介護付きの家庭的な小規模ホームで暮らしたい」（1.3%）、「その他」（1.0%）、「一般の病院に移りたい」（0.3%）となっている。[図 58 参照]

性別でみると、男性より女性において「このまま現在の施設で介護を受けたい」が多くなっている。

年齢別でみると、各層で「このまま現在の施設で介護を受けたい」が多くなっているが、特に60-64歳では8割台半ばを占め、他の層より多くなっている。

要介護度別でみると、要支援や要介護1といった比較的軽度の認定者において「このまま現在の施設で介護を受けたい」が多い傾向がみられる。[表 58 参照]

図 58 今後どこで介護を受けたいか

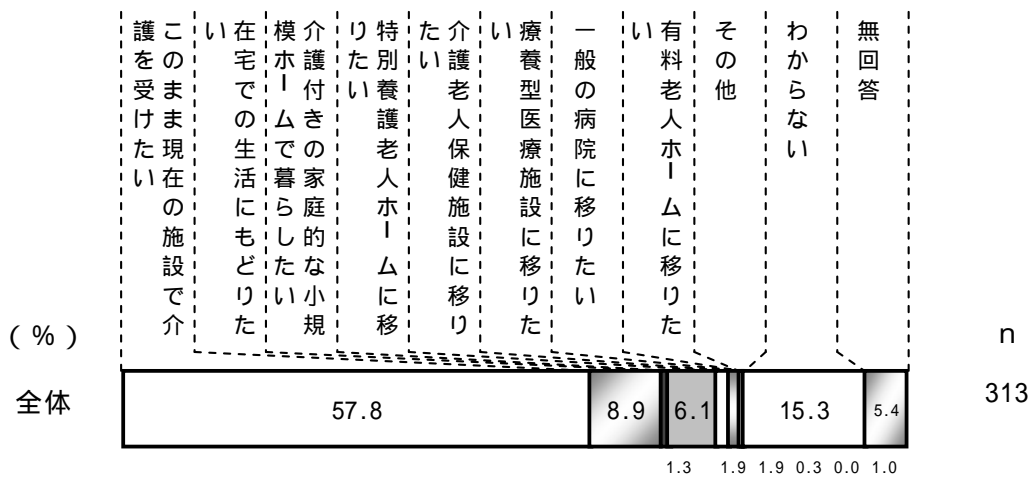


表 58 性別、年齢別、要介護度別でのクロス集計

		回答者数 (人)	このまま現在の施設で介護を受けたい	在宅での生活にもどりたい	介護付きの家庭的な小規模ホームで暮らしたい	特別養護老人ホームに移りたい	介護老人保健施設に移りたい	療養型医療施設に移りたい	一般の病院に移りたい	有料老人ホームに移りたい	その他	わからない	無回答
全体		313	57.8	8.9	1.3	6.1	1.9	1.9	0.3	0.0	1.0	15.3	5.4
性別	男性	87	50.6	10.3	1.1	6.9	2.3	1.1	0.0	0.0	0.0	23.0	4.6
	女性	225	60.9	8.0	1.3	5.8	1.8	2.2	0.4	0.0	1.3	12.4	5.8
年齢別	60-64歳	7	85.7	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	65-69歳	5	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	70-74歳	16	43.8	12.5	0.0	18.8	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	75-79歳	36	58.3	8.3	0.0	5.6	8.3	2.8	0.0	0.0	2.8	5.6	8.3
	80-84歳	74	63.5	9.5	2.7	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	13.5	5.4
	85-89歳	88	56.8	10.2	2.3	3.4	2.3	2.3	1.1	0.0	0.0	18.2	3.4
	90歳以上	86	55.8	5.8	0.0	9.3	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	19.8	8.1
要介護度別	要支援1	10	70.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0
	要支援2	11	72.7	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1
	要介護1	30	76.7	3.3	3.3	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3
	要介護2	46	52.2	8.7	2.2	4.3	4.3	4.3	2.2	0.0	4.3	10.9	6.5
	要介護3	58	53.4	15.5	1.7	8.6	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	15.5	1.7
	要介護4	78	56.4	9.0	0.0	6.4	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	20.5	5.1
	要介護5	79	55.7	6.3	1.3	3.8	1.3	2.5	0.0	0.0	0.0	20.3	8.9

(5) 医療的ケアについて施設に望むこと

問59 あなた(あて名のご本人)が、医療的ケアについて施設に望むことは何ですか。
【複数回答】

「看取り機能」が第1位、次いで「医師、看護師の十分な配置」、「地域の医療機関との連携」の順。

医療的ケアについて施設に望むことについては、具体的には「看取り機能」(30.0%)が第1位、次いで「医師、看護師の十分な配置」(23.6%)、「地域の医療機関との連携」(22.7%)となっている。なお、「わからない」は34.2%であった。[図59参照]

図59 医療的ケアについて施設に望むこと

